【１　博物館事業―令和５年度　島田市博物館　活動報告―】

１　施設概要

(1)　沿革

昭和 41(1965)年	島田宿大井川川越遺跡の国による史跡指定
昭和 52(1977)年	河原町内の旧工場倉庫にて、島田市民俗資料室を開館
昭和 60(1985)年	島田市河原一丁目地内に約 600 ㎡の土地を買収
平成４(1992)年	島田市博物館条例の施行により、島田市博物館を設置
平成５(1993)年	２月６日、５万人達成　「桑原家」展
平成６(1994)年	島田市博物館分館設置事業の計画作成
平成６(1994)年	３月４日、10 万人達成　「弥生のまつりと生活」展
平成７(1995)年	５月２日 15 万人達成 「20 世紀フランス絵画とシャガール木版画」展
平成８(1996)年	10 月 25 日、20 万人達成　「フランス近代絵画の誕生と展開」展
平成 10(1998)年	５月 14 日、25 万人達成　「芭蕉と島田の文人」展
平成 11(1999)年	11 月 12 日、30 万人達成　「土門拳・室生寺写真」展
平成 12(2000)年	島田市博物館条例の施行により、島田市博物館分館を設置
平成 13(2001)年	９月 16 日、35 万人達成　「杉山有」展
平成 14(2002)年	島田市博物館開館 10 周年
平成 15(2003)年	８月 13 日、40 万人達成　「島田の産業 木材から再生紙まで」展
平成 17(2005)年	11 月３日、45 万人達成 「大正・昭和の風景版画家 川瀬巴水」展
平成 20(2008)年	２月 15 日、50 万人達成　「渡辺崋山と永村茜山」展
平成 24(2012)年	９月 29 日、60 万人達成　「島田のスポーツ興隆史」展 島田市博物館開館 20 周年
平成 28(2016)年	10 月 21 日、70 万人達成　常設展のみ
令和２(2020)年	９月 19 日、80 万人達成 「江戸時代の駿河ペディア⁉地史の世界と島田宿」展
令和４(2022)年	島田市博物館開館 30 周年

(2)島田市博物館 本館

島田市博物館（本館）

【所 在 地】河原一丁目５番 50 号

【開　　館】平成４(1992)年５月２日

【施設概要】

構造規模　　鉄筋コンクリート（一部鉄骨造）２階建

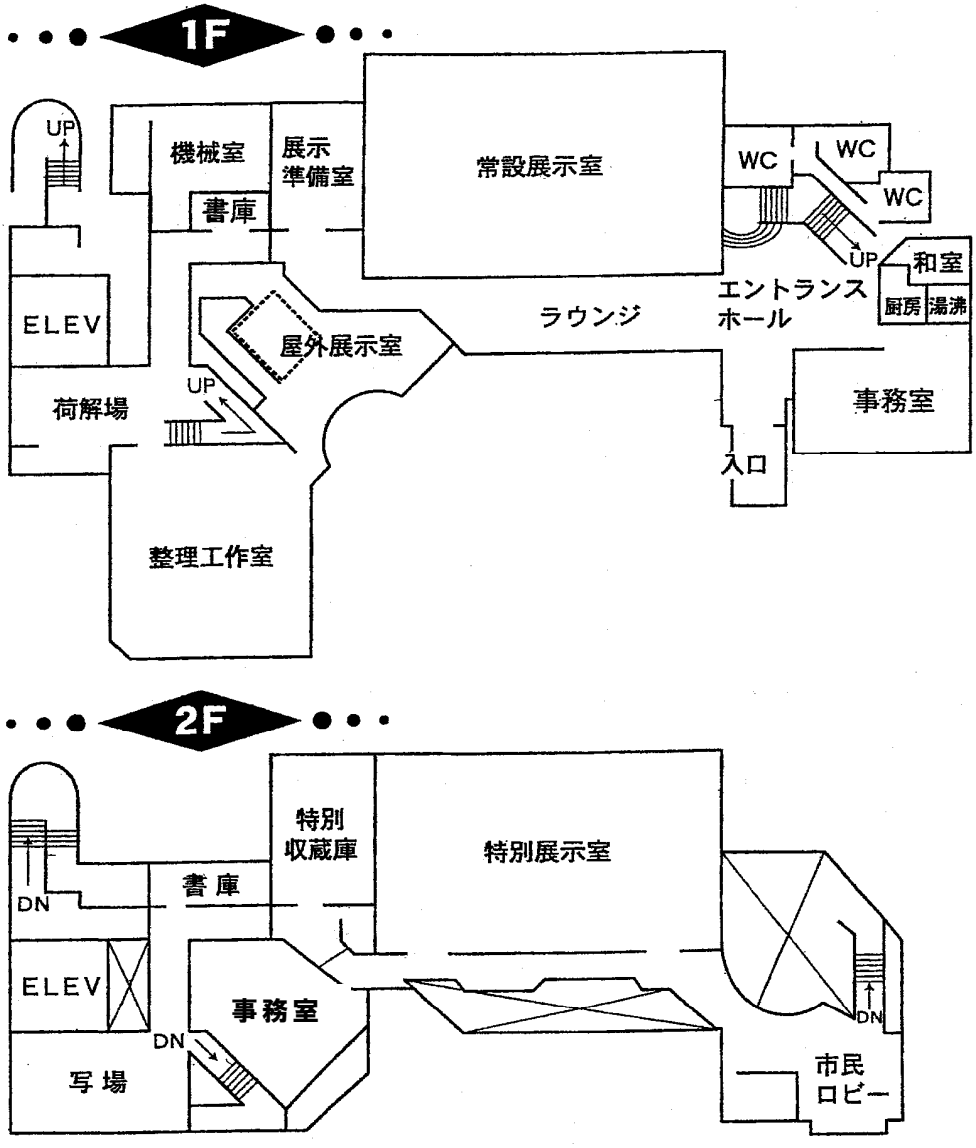
敷地面積　　4,548.50 ㎡

建築面積　　1,177.92 ㎡

延床面積　　1,286.01 ㎡（建築基準法上の面積 1,409.39 ㎡）

１階床面積　799.35 ㎡　（　　〃　　918.53 ㎡）

２階床面積　486.66 ㎡　（　　〃　　490.85 ㎡）



(3)島田市博物館 分館

島田市博物館（分館）

【所 在 地】島田市河原二丁目 16 番 5 号

【開　　館】平成 12(2000)年 4 月 28 日

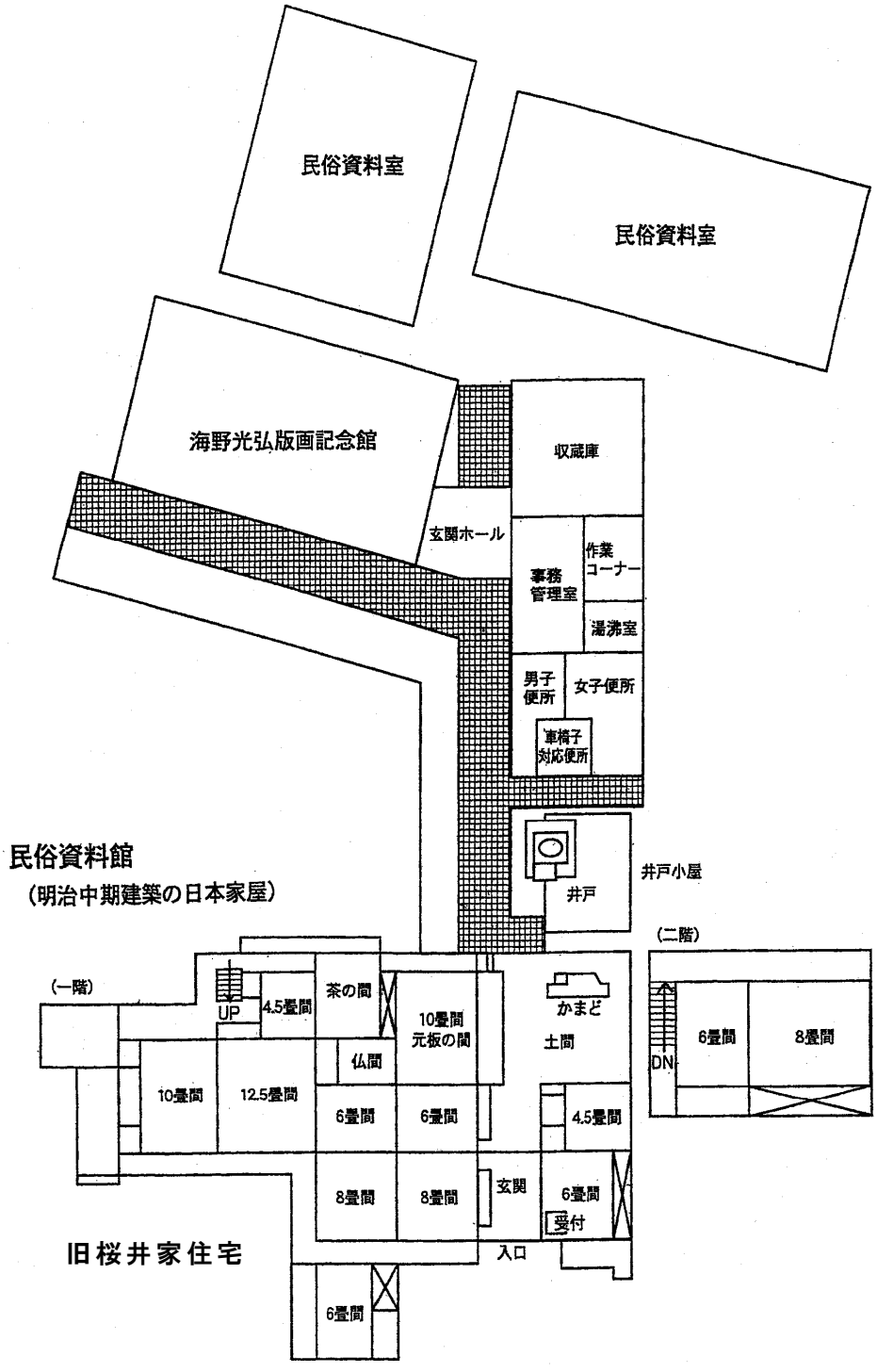
【施設概要】

敷地面積　2,027.86 ㎡

旧桜井家住宅主屋　木造一部２階建　　349.43 ㎡

海野光弘版画記念館　　木造平屋建　228.34 ㎡

民俗資料室　　軽量鉄骨造平屋建他　　168.48 ㎡



2　管理運営

(1)　組　織

観光文化部―(観光文化部長)―博物館課―博物館係(島田市博物館)・文化財係

職員数　（令和６年３月末現在）

	正職員	再任用職員	会計年度任用職員	計	内、学芸員
課長（館長）	１人	－	－	１人	0
博 物 館 係	４人	１人	６人	11 人	３人
文 化 財 係	７人	２人	５人	14 人	３人
合　　計	12 人	３人	11 人	26 人	６人

※博物館協議会　　８人

※文化財保護審議会　９人

(2)　博物館協議会

委員名簿　（令和６年３月末現在）

氏名	任期	備考
小長谷　晃	令和５年５月１日～令和７年４月 30 日	
前原　満夫		
青木　鐵夫		
法月　理栄		
平野　昌彦		
小林　宣	令和５年５月１日～令和６年３月 31 日	校長会推薦
田口　千早	令和４年７月１日～令和６年６月 30 日	市民公募
杉山　平		

開 催 日　令和５年７月 26 日

　　令和５年 11 月 15 日

協議内容　博物館長の諮問に応じ、博物館運営と事業計画について協議し、館長に対して意見を述べた。議事録は島田市ホームページに掲載。

3　展示事業

(1)　入館者数

ア　本館　観覧者数　　（単位：人）

月	有料観覧者数	無料観覧者数					合計
		大人		小人		無料小計	
		招待券	その他	個人	団体		
4	645	28	87	86	125	326	971
5	862	30	649	481	158	1,318	2,180
6	397	37	69	31	3	140	537
7	1,254	51	137	159	59	406	1,660
8	1,088	64	499	425	123	1,111	2,199
9	888	55	79	68	26	228	1,116
10	536	38	98	48	67	251	787
11	852	39	945	463	28	1,475	2,327
12	538	23	61	37	83	204	742
1	536	15	96	66	185	362	898
2	661	11	326	152	336	825	1,486
3	449	26	66	43	108	243	692
計	8,706	417	3,112	2,059	1,301	6,889	15,595

イ　分館　観覧者数　　（単位：人）

月	有料観覧者数	無料観覧者数					合計
		大人		小人		無料小計	
		招待券	その他	個人	団体		
4	475	6	69	66	64	205	680
5	660	20	627	426	96	1169	1,829
6	440	30	86	89	19	224	664
7	592	8	70	86	3	167	759
8	594	26	279	297	0	602	1,196
9	502	21	76	49	23	169	671
10	569	11	94	22	67	194	763
11	574	13	869	449	28	1,359	1,933
12	420	22	62	50	27	161	581
1	372	2	60	50	194	306	678
2	406	10	230	121	351	712	1,118
3	532	17	79	54	5	155	687
計	6,136	186	2,601	1,759	877	5,423	11,559

(2)　展覧会の開催

ア　島田市博物館（本館）企画展・収蔵品展

収蔵品展「めし茶碗の彩り　－むかし人の愛した文様－」

展覧会概要

博物館本館収品の飯茶碗のコレクションの中から、「文様」に着目し展示を行った。モチーフごとに展示し、モチーフに関連する和歌なども併せて紹介した。

会期	４月１日（土）～６月 18 日（日）　　（開館日数：68 日）
会場	島田市博物館本館　特別展示室
観覧者数	3,550 人 【内訳】一般(有料)1,803 人、一般(無料)871 人、小人 876 人

関連催事

ギャラリートーク「どのめし茶碗がお好み？しまはく焼き物コレクション」

開催日	４月 29 日（土祝）	６月３日（土）
参加人数	４人	８人

博物館講座「志戸呂焼体験」

開催日	①５月 20 日（土）②21 日（日）
参加人数	①22 人　②24

展示風景

展示リスト

めし茶碗の彩り ～むかし人の愛した文様～　　会期：令和 5 年 4 月 1 日(土)～ 6 月 18 日(日)

番号	作品名		サイズ(cm)	年代
第 1 章：日本の文様の歴史				
1	須恵器坏身・坏蓋	―	口径 15.8×高 7.3×底径 8.5	7 世紀後半
2	灰釉陶器 碗	―	口径 16.5×高 6.6×底径 8.9	10 世紀
3	灰釉陶器 碗(花草文)	―	口径 13.2×高 4.1×底径 6.6	10 世紀
4	灰釉陶器 碗（寿文）	―	口径 14.8×高 5.2×底径 6.7	10 世紀
5	山茶碗(大)	―	口径 16.7×高 6.2×底径 8.2	12 世紀前半
6	山茶碗(小)	―	口径 9.9×高 3.0×底径 5.2	12 世紀前半
7	耳付瓢形水指	志戸呂	口径 9.4×高 16×底径 9.8	19 世紀
8	箱膳	―	縦 26.5×横 26.5×高 10	近代
9	色絵金彩三方割唐花文蓋付茶碗	伊万里	口径 13.4×高 6.5	19 世紀初期～中期
10	金銅装馬具	―	―	7 世紀
11	色絵鳳凰に花唐草文茶碗	伊万里	口径 12.0×高 6.3	18 世紀中期
12	鉄絵花唐草文茶碗	瀬戸	口径 12.0×高 6.5	18 世紀末期
13	染付蓮唐草文蓋付茶碗	伊万里	口径 13.2×高 7.1	18 世紀末期～19 世紀初期
第 2 章：めし茶碗の文様				
14	鉄絵梅花唐草文蓋付茶碗	瀬戸	口径 11.1×高 6.0	20 世紀初期
15	百人一首(紀貫之)	―	縦 13.6×横 12.1	昭和～平成
16	染錦窓抜牡丹松竹梅文蓋付茶碗	九谷	口径 12.0×高 6.7	19 世紀初期～中期
17	染付捻梅文茶碗	瀬戸	口径 11.6×高 6.7	19 世紀末期
18	石川依平/歌鈴木其一画扇面「椿」	―	縦 17.2×横 46.5	19 世紀初期～中期
19	色絵柿右衛門手岩椿文茶碗	伊万里	口径 10.5×高 6.0	18 世紀初期～中期
20	染錦牡丹獅子文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.3×高 6.1	18 世紀中期～末期
21	色絵金襴手牡丹文蓋付茶碗	伊万里	口径 9.8×高 5.8	18 世紀末期
22	染付岩柳に牡丹文茶碗	伊万里	口径 13.0×高 7.5	19 世紀初期～中期
23	百人一首(小野小町)	―	縦 13.6×横 12.1	昭和～平成
24	染付滝に桜文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.4×高 5.5	18 世紀中期～末期
25	象嵌桜文茶碗	八代	口径 12.8×高 5.0	18 世紀初期
26	日吉神社神鏡	―	直径 11.3	13 世紀末～14 世紀初期
27	永楽吹墨茶碗	京焼	口径 12.1×高 6.0	20 世紀
28	染付紫陽文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.3×高 5.8	18 世紀中期～末期
29	染付幾何菖蒲文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.4×高 5.7	18 世紀中期～末期
30	青磁染付菊花文蓋付茶碗	伊万里	口径 12.2×高 6.2	18 世紀中期～末期
31	染付菊に波文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.1×高 6.2	18 世紀中期～末期
32	赤絵菊唐草文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.5×高 7.0	18 世紀末期～19 世紀初期
33	染付若松文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.0×高 6.3	18 世紀末期
34	染付松に宝尽文茶碗	伊万里	口径 11.0×高 6.0	18 世紀中期～末期
35	日吉神社神鏡	―	直径 9.3	15 世紀後半
36	色絵金彩草花文茶碗	伊万里	口径 13.4×高 6.5	19 世紀初期～中期

37	染付御簾に凧草花文蓋付茶碗	伊万里	口径 13.5×高 7.0	19 世紀初期～中期
38	伝徳川慶喜「花鳥画」	―	縦 203.0×横 65.5	制作年代不明
39	染付笹文茶碗	瀬戸	口径 10.8×高 7.0	18 世紀末期
40	染付鯛と笹文蓋付茶碗	伊万里	口径 10.7×高 5.5	18 世紀末期～19 世紀初期
41	椿　椿山無題(草花図) 六曲一双屏風	―	縦 110.0×横 30.0×12 枚	1850(嘉永 3)年
42	染錦象人物草花文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.8×高 6.2	19 世紀初期 ～中期
43	染付楼閣山水人物文蓋付茶碗	伊万里	口径 13.0×高 6.5	19 世紀初期～中期
44	染付扇面繋文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.5×高 6.0	18 世紀末期
45	染付木賊文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.5×高 6.5	18 世紀末期～19 世紀初期
46	染付幾何丸文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.0×高 5.5	18 世紀中期～末期
47	鉄絵染付九曜文蓋付茶碗	瀬戸	口径 12.0×高 6.2	19 世紀初期
48	染付矢羽文蓋付茶碗	伊万里	口径 10.3×高 5.1	18 世紀中期～末期
49	染付福壽文茶碗	伊万里	口径 10.3×高 5.7	18 世紀中期～末期
50	色絵祥瑞写蓋付茶碗	伊万里	口径 11.3×高 6.0	19 世紀初期
51	染付白抜波に兎文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.2×高 6.3	19 世紀初期～中期
52	色絵龍虎文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.0×高 6.0	19 世紀初期～中期
53	染錦竹に雀文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.6×高 7.6	19 世紀初期～中期
54	染付雀に稲穂文茶碗	伊万里	口径 11.3×高 6.3	18 世紀中期～末期
55	染付波千鳥文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.6×高 6.4	18 世紀末期～19 世紀初期
56	染付柳に水鳥文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.0×高 6.0	18 世紀末期
57	色絵萬古花鳥文蓋付茶碗	萬古	口径 12.5×高 6.8	19 世紀末期
第 3 章：金継ぎ				
58	染錦菊花文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.6×高 6.7	19 世紀初期～中期
59	染付洋風草花文蓋付茶碗	伊万里	口径 10.6×高 5.5	19 世紀初期～中期
60	白玉蓋付茶碗	伊万里	口径 10.0×高 6.2	18 世紀初期～中期
61	色絵蓮唐草文蓋付茶碗	伊万里	口径 11.0×高 5.7	19 世紀初期～中期
62	色絵雲錦手蓋付茶碗	犬山	口径 11.5×高 7.5	18 世紀末期
63	刷毛目茶碗	現川	口径 10.9×高 5.4	18 世紀初期
64	白磁茶碗	伊万里	口径 14.0×高 5.6	18 世紀初期～中期
65	白唐津茶碗	唐津	口径 11.6×高 8.1	18 世紀末期

第 91 回企画展「築城 450 年記念　諏訪原城」

展示概要

武田勝頼により築城され、徳川家康によって改修された諏訪原城が令和 5 年度に築城 450 年を迎えた。諏訪原城築城前後の武田・徳川・今川の歴史も紹介した。

会期	7 月 1 日（土）～ 9 月 24 日（日）　　（開館日数：74 日）
会場	島田市博物館本館　特別展示室
観覧者数	4,936 人 【内訳】一般(有料)3,196 人、一般(無料)880 人、小人 860 人

関連催事

博物館講座「お城教室＆段ボール兜づくり」

開催日	7 月 30 日(日)
参加人数	19 人　※保護者含まず

春風亭昇太師匠 諏訪原城展プレミアムツアー

※ 7 月 31 日(月)チャンバラ合戦(文化財係主催)申込者から抽選

開催日	7 月 30 日（日）
参加人数	17 人

ギャラリートーク「どうする勝頼 －父 信玄を超えたかった若き甲斐のプリンス－」

開催日	9 月 9 日(土)
参加人数	58 人

ギャラリートーク風景

展示リスト

島田市博物館　第 91 回企画展「築城 450 年記念 諏訪原城」

前期：令和 5 年 7 月 1 日(土)～ 8 月 13 日(日)　後期：令和 5 年 8 月 15 日(火)～ 9 月 24 日(日)

(1)リストの番号と展示の順は一致しません。
(2)内容は予告なく変更となる場合があります。
(3)年代について、絶対年代の判明している資料は「和暦と西暦」を併記しています。
(4)備考欄に★マークの記載があるものについては、前期のみ展示いたします。
(5)備考欄に「★展示期間：～」と記載があるものについては、前期のうち一部の期間のみ展示いたします。

	名称	種類	時代	法量(縦×横、cm)	所蔵	
第一章 今川の滅亡						
1	今川仮名目録(今川記(写本)のうち)	古文書	明治期	23.5×29.0	島田市博物館蔵	
2	今川系図（写本）	古文書	明治期	18.0×23.2	島田市博物館蔵	
3	今川氏親黒印状　(長享元(1487)年)	古文書	室町時代	28.0×41.8	東光寺蔵	東光寺文書 島田市指定文化財
4	今川義元判物　(天文 6 (1537)年)	古文書	戦国時代	27.4×43.0	慶寿寺蔵 島田市博物館寄託	慶寿寺文書 島田市指定文化財
5	月岡芳年 《桶狭間合戦稲川義元朝臣陳没之図》	浮世絵	江戸時代	36.6×75.0	一般財団法人刀剣ワールド財団蔵	前期のみ
6	歌川豊宣 《尾州桶狭間合戦》	浮世絵	明治期	36.0×72.0	一般財団法人刀剣ワールド財団蔵	後期のみ
7	今川氏真判物 (永禄 3 (1560)年)	古文書	戦国時代	30.9×41.6	東光寺蔵	東光寺文書 島田市指定文化財
8	寿桂尼朱印状 (永禄 6 (1563)年)	古文書	戦国時代	15.1×44.5 （半折）	個人蔵 島田市博物館寄託	岡埜谷家文書 島田市指定文化財 前期のみ
9	早川殿朱印状 (永禄 11(1568)年)	古文書	戦国時代	32.0×48.0	個人蔵 島田市博物館寄託	岡埜谷家文書 島田市指定文化財 後期のみ
第二章　武田・徳川の国獲り						
10	信濃国下諏方大明神縁起写	古文書	制作年代不明	27.0×19.5	下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館蔵	
11	甲陽軍鑑	古文書	江戸時代	26.3×19.0	島田市博物館蔵	
12	菊川英山《武田信玄像》	掛軸	江戸時代	135.0×43.8	山梨県立博物館蔵	前期のみ
13	《徳川十六将図幅》	掛軸	江戸時代	124.3×55.2	山梨県立博物館蔵	後期のみ
14	歌川国芳 《武田上杉川中島大合戦》	浮世絵	江戸時代	37.3×76.2	一般財団法人刀剣ワールド財団蔵	前期のみ
15	浅井藍山《川中島之図》	浮世絵	制作年代不明	167.0×66.8	個人蔵	後期のみ
16	武田勝頼書状 (下間上野法眼宛　天正 2 (1574)年)	古文書	戦国時代	105.9 ×W58.9 （本紙 10.9×42.9）	山梨県立博物館蔵	
17	武田家朱印状 (長谷河惣兵衛尉宛　天正 2(1574)年)	古文書	戦国時代	115.0×60.8 （本紙 27.4×42.2）	山梨県立博物館蔵	
18	徳川家康朱印状 (宝珠院宛　天正 11(1583)年)	古文書	戦国時代	32.0×52.0 （本紙 31.5×43.6）	個人蔵 山梨県立博物館寄託	前期のみ
19	徳川家康朱印状 (田鍋佐渡守宛　天正 10(1582)年)	古文書	戦国時代	15.7×42.4(半折)	山梨県立博物館蔵	
20	槍 銘 助宗 （伝石上菟角之助所有）	刀剣	制作年代不明	刃長 28.0	登福寺蔵	
第三章　諏訪原城の軌跡						
21	歌川芳勝《甲越武勇伝馬場美濃守信房》	浮世絵	江戸時代	17.8×11.5	山梨県立博物館蔵	展示期間:7/16(日)～8/13(日)

22	歌川豊国《武田勝頼他二十四将図》	浮世絵	江戸時代	46.2×34.2	山梨県立博物館蔵	展示期間：8/15(火)～9/12(火)
23	武田家朱印状 (東光寺宛　元亀4(1573)年)	古文書	戦国時代	31.4×46.0	東光寺蔵	東光寺文書 島田市指定文化財
24	諏訪法性兜	兜	制作年代不明	総高 61.0	下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館蔵	
25	遠州諏訪原古城図	絵図	江戸時代	80.7×102.0	山梨県立博物館蔵	
26	遠州諏訪原城図	絵図	明治期	55.0×40.5	島田市博物館蔵	
27	鉄砲玉	出土遺物	戦国時代	長径1.2～1.5×短径1.5	掛川市蔵	高天神城跡出土資料
28	鎧の小札	出土遺物	戦国時代	5.2×2.5	掛川市蔵	高天神城跡出土資料
29	天目茶碗	出土遺物	戦国時代	口径 11.4、底径 4.1、器高 5.9	掛川市蔵	高天神城跡出土資料
30	茶入	出土遺物	戦国時代	口径 4.0、底径 8.1、器高 6.1	掛川市蔵	高天神城跡出土資料
31	武田勝頼書状 (玄蕃頭宛　天正2(1574)年)	古文書	戦国時代	28.0×56.5 (本紙28.0×34．4)	個人蔵 山梨県立博物館寄託	
32	武田勝頼書状 (近藤出羽守宛　天正2(1574)年)	古文書	戦国時代	102.0×56.4 (本紙24.2×41.2)	山梨県立博物館蔵	
33	大身槍　銘　兼明/高天神	刀剣	室町時代	刃長 63.3	掛川市立図書館蔵	
34	黒石目地鞘三鈷柄剣拵	拵	江戸時代	95.9	掛川市立図書館蔵	
35	鉄砲玉	出土遺物	戦国時代	長径 1.2～1.5×短径 1.1～1.4	島田市蔵	諏訪原城跡発掘資料
36	鉄滓	出土遺物	戦国時代	長径12.8×短径10.8	島田市蔵	諏訪原城跡発掘資料
37	炭化米	出土遺物	戦国時代	長径 6.2～7.5×短径 4.5～5.9	島田市蔵	諏訪原城跡発掘資料
38	土壁	出土遺物	戦国時代	長径 4.0～4.7×短径 2.7～3.8	島田市蔵	諏訪原城跡発掘資料
39	火縄銃 銘 芝辻理右衛門作	火縄銃	江戸時代	全長 123.3	増善寺蔵 静岡市歴史博物館寄託	
40	本多忠勝　甲冑写し（黒糸威胴丸具足）	甲冑	平成	総高 200.0(脇立含む)	一般財団法人刀剣ワールド財団蔵	
第四章　牧野城とその後						
41	諏訪原城絵図(元治元(1864)年)	絵図	江戸時代	74.7×67.0	島田市博物館蔵	
42	月岡芳年 《武田勢天目山ニ討死之図》	浮世絵	江戸時代	36.5×74.4	一般財団法人刀剣ワールド財団蔵	前期のみ
41	諏訪原城絵図(元治元(1864)年)	絵図	江戸時代	74.7×67.0	島田市博物館蔵	後期のみ
44	鉄朱漆塗縦矧胸取五枚胴具足	甲冑	江戸時代	総高177.0(脇立含む)	一般財団法人刀剣ワールド財団蔵	
45	五雲亭貞秀 《東海道写真五十三次勝景前編　下》	絵図	江戸時代	24.5×103.0(部分)	個人蔵	前期のみ
46	歌川芳虎《上州膳の城素肌攻めの図》	浮世絵	江戸時代～明治期	37.2×73.0	山梨県立博物館蔵	展示期間　：8/15(火)～9/12(火) 後期のみ
47	今川氏真和歌(天正5(1577)年頃)	古文書	戦国時代	31.0×43.0	島田市博物館蔵	
48	作者不詳《東照宮遺訓》	絵	制作年代不明	24.2×71.7	一般財団法人刀剣ワールド財団蔵	
49	香川元太郎 《諏訪原城(牧野城)推定復元図》	絵図	令和	47.0×59.0	島田市博物館蔵	
	諏訪原城跡ジオラマ	ジオラマ	令和		島田市蔵	
特別展示（展示場所：1階階段下）						
	歴代御城印 展示	御城印	平成/令和		島田市博物館蔵	

図録制作

図録「第 91 回企画展　築城 450 年記念　諏訪原城」

仕様：Ａ４サイズ 80Ｐ　販売価格：1,500 円

第 92 回企画展「日本グラフィックデザインの曙光　原弘」

第92回企画展

日本グラフィックデザインの曙光

Hara Hiromu 原弘

≪日本タイポグラフィ展≫ ポスター（1959年）

2023
10.7［土］～12.17［日］

［開館時間］9:00～17:00（入館は16:30まで）
［休館日］毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館）
［協力］特種東海製紙株式会社

島田市博物館

展示概要

原弘は、日本の文字を美しく見せるためのデザインを追求した。1,000 冊以上のブックデザインに携わり「ブックデザインの天皇」と称された。原弘による雑誌やブックデザイン、ファンシーペーパーの開発などの業績を紹介した。

会期	10 月 7 日（土）～12 月 17 日（日）　　（開館日数：62 日）
会場	島田市博物館本館　特別展示室
観覧者数	3,623 人 【内訳】一般(有料)1,792 人、一般(無料)1,179 人、小人 652 人

関連催事

博物館講座「原弘のデザイン思考」

開催日	11 月 18 日(土)
参加人数	28 人

ギャラリートーク

「おしえて？原弘先生 デザインのいろは」

開催日	11 月 23 日(木祝)
参加人数	8 人

ギャラリートーク風景

展示リスト

第 92 回企画展
日本グラフィックデザインの曙光 原弘

令和5年 10 月7日(土)～12 月 17 日(日)
島田市博物館

名称は、作品(ポスター含む)の場合は≪≫、書籍(雑誌・冊子含む)は『』、それ以外のものは括弧なしで表記。
作家名・著者名が原弘の場合は表記を省略した。
書籍の奥行(厚さ)は割愛した。
このリストに掲載されているものの所蔵は、すべて特種東海製紙 PAM である。

番号	名称	制作年・出版年	縦×横(cm)	備考(著者・出版社など)
第一章　欧米のグラフィックデザインに学ぶ				
1	『ひろ・はら石版図案集』	1926 年	26.0×19.0	
2	『原弘石版図案集 Nr.Ⅱ』	1927 年	26.0×19.0	
3	新装花王石鹸　パッケージ	1931 年頃	17.0×11.4	花王石鹸株式会社
4	新装花王石鹸	1931 年頃	(外箱) 25.2×12.4×3.0	花王石鹸株式会社
5	バラを愛する少女に与ふるｈとｔを主題とせるモノグラム　下絵	1925 年頃	36.7×28.3	
6	≪バラを愛する少女に与ふるｈとｔを主題とせるモノグラム≫	1925 年	42.8×38.2	
7	『P・T・G』第 5 巻第 3 号	1924 年	22.0×15.5	東京府立工芸学校製版印刷研究会
8	P・T・G　表紙下絵	1924 年頃	29.0×19.0	
9	『新活版術研究』	1931－32 年頃	18.7×13.7	東京府立工芸学校製版印刷研究会
10	『DIE NEUE TYPOGRAPHIE』	1928 年	23.0×15.2	ヤン・チヒョルト/著
第二章　文字と写真の国家宣伝デザイン				
11	『光画』			
	『光画』vol.1 No.1	1932 年	28.0×21.8	光画社
	『光画』vol.2 No.2	1933 年	28.0×21.8	光画社
	『光画』vol.2 No.3	1933 年	28.0×21.8	光画社
	『光画』vol.2 No.4	1933 年	28.0×21.8	光画社
	『光画』vol.2 No.5	1933 年	28.0×21.8	光画社
	『光画』vol.2 No.9	1933 年	28.0×21.8	光画社
12	日本工房　社章	1933 年	0.8×1.3	日本工房
13	『報道写真に就いて』	1934 年	24.5×19.0	日本工房
14	『Travel in Japan』			
	『Travel in Japan』第 2 巻第 1 号	1936 年		
	『Travel in Japan』第 2 巻第 2 号	1936 年	30.5×22.5	鉄道省国際観光局
	『Travel in Japan』第 2 巻第 3 号	1936 年	30.5×22.5	鉄道省国際観光局
	『Travel in Japan』第 2 巻第 4 号	1936－37 年	30.5×22.5	鉄道省国際観光局
	『Travel in Japan』第 3 巻第 1 号	1937 年	30.5×22.5	鉄道省国際観光局
	『Travel in Japan』第 3 巻第 2 号	1937 年	30.5×22.5	鉄道省国際観光局
	『Travel in Japan』第 3 巻第 3 号	1937 年	30.5×22.5	鉄道省国際観光局
	『Travel in Japan』第 4 巻第 2 号	1938 年	30.5×22.5	鉄道省国際観光局
15	国際報道写真協会(irp・JPS)　社章	1934－35 年	1.5×1.5	国際報道写真協会
16	日本を知らせる写真展　一式			
	≪日本を知らせる写真展≫ポスター	1937 年	77.9×53.0	国際報道写真協会
	『日本を知らせる写真展』　冊子	1937 年	18.5×13.0	国際報道写真協会
	日本を知らせる写真展　出品目録	1937 年	12.3×22.2	国際報道写真協会
	日本を知らせる写真展　使用写真	1937 年頃	27.7×23.0	木村伊兵衛/撮影
17	南京ー上海報道写真展　一式			
	≪南京ー上海報道写真展≫ポスター	1938 年	772×52.8	

	南京ー上海報道写真展　案内状	1938年	13.5×12.6	国際報道写真協会
	南京ー上海報道写真展　使用写真	1937ー38年	22.7×18.5	木村伊兵衛/撮影
	南京ー上海報道写真展　使用写真	1937－38年	16.6×11.3	木村伊兵衛/撮影
18	東方社　関係資料　一式			
	東方社　社章	1941年頃	1.6×1.0	東方社
	東方社　設立案内状	1941年	16.2×22.0	東方社
	府立工芸退職及び東方社入社挨拶状	1941年	16.0×10.8	東方社
	東方社　社章・ロゴタイプ	1941年	28.0×11.0	東方社
19	『FRONT』			
	『FRONT』 1-2 海軍号	1942年	42×29.8	東方社
	『FRONT』 3-4 陸軍号	1942年	42×29.8	東方社
	『FRONT』 5-6 満州国建設号	1943年	42×29.8	東方社
	『FRONT』　7　落下傘部隊号	1943年	42×29.8	東方社
	『FRONT』8-9 空軍(航空戦力)号	1943年	42×29.8	東方社
	『FRONT』　10-11　鉄(生産力)号	1944年	42×29.8	東方社
	『FRONT』　12-13　華北建設号	1944年	42×29.8	東方社
	『FRONT』　14　フィリピン号	1944年	42×29.8	東方社
	『FRONT』　特別号　インド号	1944年	36.2×26.6	東方社
	FRONT　特別号　戦時東京号	1945年	36.7×25.8	東方社
20	『東京　一九四五年・秋』	1946年	25.8×18.3	文化社
21	『堕落論』	1947年	18.3×12.8	坂口安吾/著 銀座出版社
22	『吹雪物語』	1948年	18.3×12.6	坂口安吾/著 山根書店
23	『火』	1950年	18.0×12.2	坂口安吾/著 講談社
24	『檸檬』	1946年	18.1×12.7	梶井基次郎/著 東京楽譜出版社
25	『我が毒舌』	1947年	18.2×12.5	林房雄/著 銀座出版社
26	『心の虹』	1949年	18.1×12.3	石川達三/著 実業之日本社
第三章　国際イベントと本のデザイン				
27	第1回≪日本タイポグラフィ展≫　ポスター	1959年	103.0×72.8	日本宣伝美術会
28	第2回≪日本タイポグラフィ展≫　ポスター	1960年	103.0×72.8	日本宣伝美術会
29	『世界デザイン会議・議事録』	1961年	24.0×24.0	世界デザイン会議議事録編集委員会/編 美術出版社
30	第十八回オリンピック競技大会　賞状	1964年	38.7×38.5	オリンピック東京大会組織委員会
31	第十八回オリンピック競技大会　感謝状	1964年	38.4×28.1	オリンピック東京大会組織委員会
32	第十八回オリンピック競技大会　チケット各種	1964年	8.0×23.4	オリンピック東京大会組織委員会
33	第十八回オリンピック競技大会　グリーティングカード各種	1964年	(折畳)18×13	オリンピック東京大会組織委員会
34	第十八回オリンピック競技大会　報告書	1966年	(1冊)30.5×21.5	オリンピック東京大会組織委員会
35	第十八回オリンピック競技大会　招待状	1963年	(帙外寸)34.5×22.4	オリンピック東京大会組織委員会
36	第十一回オリンピック冬季競技大会　賞状	1972年		札幌オリンピック冬季大会組織委員会
37	第十一回オリンピック冬季競技大会　感謝状	1972年	38.3×28	札幌オリンピック冬季大会組織委員会

38	≪日本歌舞伎舞踊≫　ポスター	1958 年	78.0×79.0	国際文化振興会
39	『日本　JAPAN』	1964 年	(1 冊)33.5×26.0	YOSHIO KATAGIRI/監　日本政府
40	『日本美再見』	1963 年	25.7×17.9	週刊朝日編集部/編 朝日新聞社
41	『続日本美再見』	1964 年	25.7×17.9	週刊朝日編集部/編 朝日新聞社
42	『ヨーロッパの印象』	1956 年	29.7×20.8	木村伊兵衛/写真 朝日新聞社
43	『中国の旅』	1974 年	24.4×23.4	木村伊兵衛/写真 朝日新聞社
44	『櫻大鑑』	1975 年	29.6×20.9	岡田譲ほか/監　文化出版局
45	『新・平家物語』(特別秘蔵本)	1973 年	25.8×19.2	吉川英治/著 朝日新聞社
46	『新・平家物語』	1962 年	17.6×11.4	吉川英治/著 朝日新聞社
47	『世界大百科事典』(5 巻/全 32 巻)	1955 年	29.5×20.8	平凡社
48	『世界大百科事典』(5 巻/全 26 巻)	1964 年	29.0×21.0	平凡社
49	『アポロ百科事典』(全 3 巻)	1969 年	29.7×21.0	平凡社
50	『全集・現代世界文学の発見』(12 巻/全 14 巻)	1969 年	19.0×13.2	学芸書林
51	『世界の歴史』(6 巻/全 24 巻)	1974 年	17.6×12.1	河出書房新社
52	『国立近代美術館所蔵品目録』	1964 年	24.4×25.6	国立近代美術館
53	『グラフィックアート USA』　図録	1967 年	25.2×18.2	国立近代美術館
54	『たった一人の反乱』	1973 年	20.9×15.0	丸谷才一/著 講談社
55	『円空』	1973 年	23.9×18.8	谷口順三/著 求龍堂
56	『カレバラス国に名高きかの物語』	1974 年	33.0×25.4	土方定一/著 歴程社
57	『志野』	1967 年	39.0×29.3	荒川豊蔵/著 朝日新聞社
58	『手漉和紙』	1969 年	28.0×36.5	竹尾洋紙店
59	原弘　使用筆記具			※1 階階段下に展示

第 93 回企画展「レトロファッション ～しまだ着道楽～」

第93回企画展

レトロファッション

和装と洋装の交差点に立つ

（美人画）竹久夢二　大正　島田市博物館蔵

しまだ着道楽

2024

1.13［土］～3.17［日］

［開館時間］9:00～17:00（入館は16:30まで）
［休館日］毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館）

島田市博物館

展示概要

明治～昭和にかけて、人々の服装は和装から洋装に大きく転換した。和装と洋装の転換点で花開いた服飾文化を紹介した。また、当時の島田の街並みなども写真にて紹介した。

会期	1月13日（土）～3月17日（日）　　（開館日数：56日）
会場	島田市博物館本館　特別展示室
観覧者数	2,910人 【内訳】一般(有料)1,529人、一般(無料)512人、小人869人

関連催事

博物館講座「はじめての着付け教室」

開催日	3月9日（土）
参加人数	9人

ギャラリートーク

開催日	2月10日（土）
参加人数	14人

ギャラリートーク風景

展示リスト

第 93 回企画展

レトロファッション ～しまだ着道楽～

令和 6 年 1 月 13 日(土)～ 3 月 17 日(日)

島田市博物館

番号	資料	数量	時代	所蔵	備考
第 1 章：洋装の流入と着物					
1	三代歌川豊国 《東海道五十三次之内 金谷朝顔》	1	江戸時代後期	島田市博物館	
2	島田大祭古写真	1	1908(明治 41)年	島田市博物館	
3	竹久夢二《蘭燈》(セノオ楽譜より)	1	大正	島田市博物館	
4	陸軍尉官軍服一式	1	明治後期	島田市博物館	
5	陸軍尉官軍帽	1	明治後期	島田市博物館	
6	インバネスコート	1	明治～昭和初期	島田市博物館	
7	山高帽(ボーラーハット)	1	明治	島田市博物館	
8	婚礼衣装(色打掛)	1	1904(明治 37)年頃	島田市博物館	
9	婚礼衣装	1	1904(明治 37)年頃	島田市博物館	
10	明治期の着物	1	明治	個人蔵	
11	明治期の着物	1	明治	個人蔵	
12	松田屋下駄	1	明治	島田市博物館	
第 2 章：西洋文化の受容					
13	竹久夢二《鏡台》(『露地の細道』挿絵)	1	大正	島田市博物館	
14	竹久夢二《蚊帳》(『露地の細道』挿絵)	1	大正	島田市博物館	
15	シルクハット	1	大正～昭和初期	島田市博物館	
16	シルクハットケース	1	大正～昭和初期	島田市博物館	
17	写真(シルクハットを被った人)	1	大正～昭和初期	個人蔵	複写・拡大
18	木履	1	製作年代不明	島田市博物館	
19	足駄	1	製作年代不明	島田市博物館	
20	写真(仲屋・テーラートミヤ店舗)	2	大正・昭和	個人蔵	複写・拡大
21	御丸帯 大鼓御所車慶祥華紋	1	大正	個人蔵	
22	着物 松に絞り紋様	1	大正	個人蔵	
23	手動式卓上ミシン(ドイツ製)	1	明治 30 年頃	島田市博物館	
24	炭火アイロン	1	明治～昭和初期	島田市博物館	
25	炭火アイロン	1	明治～昭和初期	島田市博物館	
26	裁縫帳	1	1922(大正 11)年	島田市博物館	
27	実業裁縫養成所卒業写真	1	1924(大正 13)年	島田市博物館	
28	夾竹桃文様蒔絵象牙櫛	1	昭和	島田市博物館	
29	蔦文様蒔絵鼈甲櫛・笄	1	昭和	島田市博物館	
30	竹梅菊文様蒔絵櫛・笄	1	大正～昭和初期	島田市博物館	

31	商売繁栄双六	1	1932(昭和７)年	島田市博物館	
32	着物(銘仙)	1	製作年代不明	個人蔵	
33	着物(銘仙)	1	製作年代不明	個人蔵	
第３章：戦時下の暮らしと服装					
34	防災頭巾	1	年代不明	島田市博物館	
35	千人針	1	昭和(戦中)	島田市博物館	
36	大日本国防婦人会たすき	1	昭和(戦中)	島田市博物館	
37	愛国婦人会島田町分会たすき	1	昭和(戦中)	島田市博物館	
38	衣料切符	3	昭和(戦中~戦後)	島田市博物館	
39	もんぺ/半纏	1	昭和(戦中)	島田市博物館	
40	もんぺ/半纏	1	昭和(戦中)	島田市博物館	
41	国民服乙号	1	昭和(戦中)	島田市博物館	
42	戦闘帽	1	昭和(戦中)	島田市博物館	
43	軍服(トレンチコート)	1	昭和(戦中)	島田市博物館	
第４章：洋装の定着とファッション					
44	ワンピース(格子柄)	1	昭和 40 年代前半	島田市博物館	
45	アンサンブルスーツ	1	1967(昭和 42)年	個人蔵	
46	ハンドバック	1	1969(昭和 44)年頃	島田市博物館	
47	写真(アンサンブルスーツ)	1	1967(昭和 42)年	個人蔵	複写・拡大
48	編み物雑誌	3	1975(昭和 50)年頃	島田市博物館	
49	花嫁内掛　総刺繍桐菊花紋	1	昭和 30 年代	個人蔵	
50	ブラウス(ストライプ・裾にゴム)	1	昭和	個人蔵	
51	スカート(ROPE)	1	昭和	個人蔵	
52	スーツ(イトキン)	1	昭和	個人蔵	
53	西陣聚楽螺鈿金彩袋帯	1	1970(昭和 45)年頃	個人蔵	
54	セットアップ	1	1988～1989 年	個人蔵	
55	写真(セットアップパンツ Ver.)	1	1988～1989 年	個人蔵	複写・拡大
	島田市内写真一式	1	昭和	島田市博物館	
	帯シャツ	1	現代	個人蔵	

収蔵品展「海野光弘　「あなた」と「私」ふたり展」

収蔵品展 海野光弘

「あなた」
と
「私」
ふたり 展

2023. 4.1(土) – 6.11(日)

開館時間：午前9時－午後5時（入館は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館）
観覧料（本館・分館共通）：一般 300円・団体 240円（20名以上） ※中学生以下無料 ※障害者手帳を提示された方と介助者1名は無料
無料開放日：こどもの日の集い 5月5日（金・祝）
島田市博物館分館 / 海野光弘版画記念館 〒427-0037 静岡県島田市河原二丁目16番5号 TEL・FAX：0547-34-3216
ヒストピア島田 ホームページ・フェイスブック・インスタグラムで情報発信中
掲載資料 海野光弘《輪登》1973年 木版 ©Katsue Unno 2023
島田市緑茶化計画
エアコンの設定温度は控えめに

展示概要

木版画の中に描かれた母と子、兄弟、夫婦、ご近所同士など「ふたり」が描かれている作品を展示した。海野光弘が市井の人々に向けた柔らかなまなざしを感じることができる展示。

会期	４月１日（土）～６月 11 日（日）　　（開館日数：62 日）
会場	博物館分館　海野光弘版画記念館
観覧者数	2,755 人 【内訳】一般(有料)1,268 人、一般(無料)801 人、小人 686 人

関連催事

ギャラリートーク

開催日	５月 13 日（土）
参加人数	５人

ギャラリートーク風景

展示リスト

分館収蔵品展【記念館展示作品リスト】

海野光弘 「あなた」と「私」ふたり展 [Mitsuhiro. Unno]

令和５年４月１日(土)～令和５年６月11日(日)

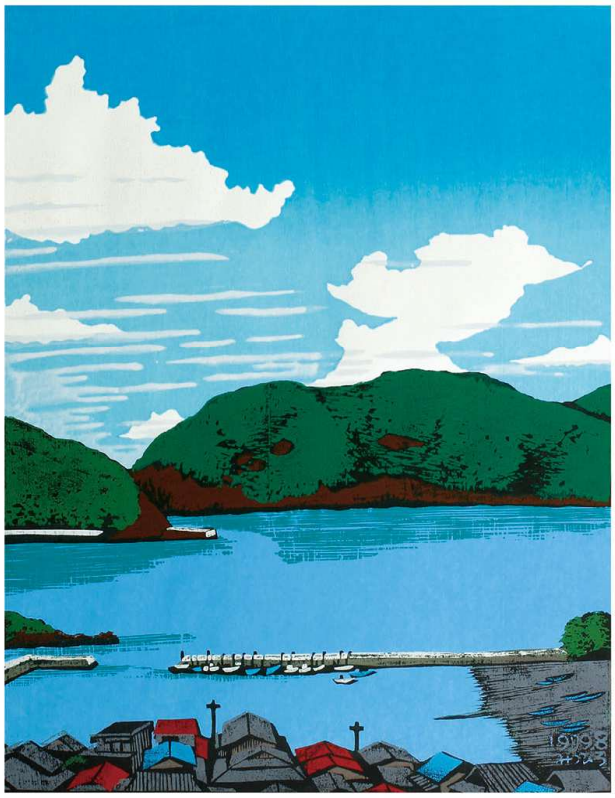
	作品名	地名「作品集名」	種別	制作年月	サイズ(縦×横)cm
1	輪音	宮城県 七ヶ宿	木版	1973 年 8 月	25.5×33.8
2	立葵の路	宮城県 七ヶ宿	木版	1973 年 8 月	25.7×33.7
3	のぎく	富山県 五箇相ノ倉	木版	1970 年 9 月	26.6×23.7
4	てるてる坊主	青森県 下北の夏	木版	1972 年 8 月	34.0×25.5
5	宵の縁先	静岡県 宇津ノ谷	木版	1967 年 8 月	26.0×33.7
6	祭の宵	静岡県 宇津ノ谷 夜編	木版	1967 年 9 月	34.0×26.0
7	垣間の海	愛媛県 外泊	木版	1977 年 8 月	34.0×25.7
8	合掌の子等	富山県 五箇相ノ倉	木版	1970 年 8 月	26.0×24.0
9	霧雨		木版	1977 年 8 月	34.0×25.6
10	川坂屋 日坂	静岡県	木版	1973 年 8 月	27.0×54.0
11	花畑の岬	愛知県 渥美半島	木版	1972 年 6 月	38.0×54.0
12	幻影の鬼無里	長野県 鬼無里	木版	1974 年 6 月	38.0×53.5
13	ゆりの水辺	宮城県 七ヶ宿	木版	1973 年 8 月	29.6×19.9
14	撫風	佐賀県 白石平野	木版	1975 年 8 月	34.0×26.0
15	家かげ	富山 五箇相ノ倉	木版	1970 年 10 月	69.0×49.1
16	縁話	福島県 会津大内	木版	1971 年 8 月	23.0×34.0
17	道づれ	宮城県 七ヶ宿	木版	1973 年 8 月	25.6×34.0
18	旧街道の軒	福島県 会津大内	木版	1972 年 7 月	38.0×54.0
19	語らいのあと	秋田県 阿仁・根子	木版	1978 年 8 月	34.0×26.0
20	大鐘家 相良	静岡県 静岡の古民家	木版	1973 年 8 月	54.0×27.0
21	夫婦笠	山形県 田麦俣	木版	1976 年 8 月	26.0×34.0
22	くどのうちそと	佐賀県 白石平野	木版	1975 年 8 月	25.8×34.0
23	藪わかば	富山県	木版	1971 年 6 月	54.0×38.0
24	軒干し	福島県 会津大内	木版	1971 年 8 月	26.0×34.0
25	冬里		木版	1972 年 3 月	48.0×98.5
26	秋窓		木版	1972 年 11 月	38.7×54.5
27	斜陽		木版	1969 年 3 月	51.6×148.8
28	水車と少女		木版	1968 年 3 月	80.5×59.5
29	魚とり	静岡県	木版	1956 年 3 月	24.0×35.5
30	濠工事	静岡県	木版	1954 年 8 月	25.5×19.4
31	丸鋸で材木をひく	静岡県	木版	1953 年 9 月	19.2×25.0
32	女	静岡県	木版	1956 年 7 月	58.0×39.0
33	無題(男の子/障害物走)	静岡県	木版		14.0×9.0/9.4×13.5
34	無題(肩車)	静岡県	木版		19.5×25.0
35	納屋の浜辺	青森県 下北の夏	木版	1972 年 8 月	25.7×33.7
36	いか干す浜辺	青森県 下北の夏	木版	1972 年 8 月	25.5×33.7
37	ガジュマルの木陰にて	沖縄県 ドナン与那国	木版	1974 年 8 月	26.0×33.6
38	忘れられた島	沖縄県	木版	1975 年 3 月	49.2×69.5
39	仏桑花のように	沖縄県	木版	1975 年 6 月	53.8×37.5
40	石垣の道	沖縄県	木版	1974 年 11 月	37.5×53.7

合計 40 点

収蔵品展「海野光弘　いい絵を観るにはイスがいる！」

収蔵品展 海野光弘

いい絵を観るには イスがいる!



2023. 6.17(土) – 9.10(日)

開館時間：午前９時－午後５時（入館は午後４時30分まで）　休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館）
観覧料（本館・分館共通）：一般 300円・団体 240円（20名以上）　※中学生以下無料　※障害者手帳を提示された方と介助者１名は無料
本館展示案内：企画展「築城450年記念　諏訪原城」 7月１日（土）－９月24日（日）　無料開放日：県民の日協賛　８月20日（日）

島田市博物館分館 / 海野光弘版画記念館　〒427-0037　静岡県島田市河原二丁目16番５号　TEL・FAX：0547-34-3216

ヒストピア島田　歴史・文化・芸術を楽しむエリア　ホームページ・フェイスブック・インスタグラムで情報発信中

掲載資料　海野光弘《港晴れて》1979年　木版　©Katsue Unno 2023

島田市緑茶化計画

エアコンの設定温度は控えめに

展示概要

潮の匂いや吹き抜ける風の気配が感じられる、海の浜辺や山野を描いた作品の展示と、座って鑑賞するためのイスを用意し、ゆっくりと鑑賞して頂くことを目指した。

会期	６月 17 日（土）～９月 10 日（日）　　（開館日数：74 日）
会場	博物館分館　海野光弘版画記念館
観覧者数	2,591 人 【内訳】一般(有料)1,645 人、一般(無料)477 人、小人 469 人

関連催事

ギャラリートーク

開催日	８月 19 日（土）
参加人数	５人

ギャラリートーク風景

展示リスト

分館収蔵品展 【記念館展示作品リスト】

海野光弘 いい絵を観るにはイスがいる！[Mitsuhiro. Unno]

令和５年６月 17 日(土)～９月 10 日(日)

	作品名	地名「作品集名」	種別	制作年月	サイズ(縦×横)cm
1	潮風	外泊(愛媛)	木版	1977 年 8 月	53.8×37.5
2	軒間	外泊(愛媛)	木版	1977 年 8 月	34.0×26.0
3	石垣集落	外泊(愛媛)	木版	1977 年 8 月	34.0×26.0
4	泊船	外泊(愛媛)	木版	1977 年 8 月	26.0×33.8
5	鬼瓦	外泊(愛媛)	木版	1977 年 8 月	34.0×25.7
6	終点	外泊(愛媛)	木版	1977 年 8 月	25.7×34.0
7	斜景	外泊(愛媛)	木版	1977 年 11 月	49.5×98.7
8	窓あかり	田麦俣(山形)	木版	1976 年 11 月	98.4×49.6
9	いす	“幼な日々”	木版	1969 年 9 月	26.4×23.7
10	ゆめじ	“幼な日々”	木版	1969 年 9 月	23.6×26.5
11	ちょう	“幼な日々”	木版	1969 年 9 月	23.8×26.5
12	ともだち	“幼な日々”	木版	1969 年 9 月	23.7×26.5
13	港晴れて	坊津(鹿児島県)	木版	1979 年 8 月	34.0×25.7
14	いらか町	坊津(鹿児島県)	木版	1979 年 8 月	25.7×34.0
15	路地裏	坊津(鹿児島県)	木版	1979 年 8 月	34.0×25.7
16	島の家並	与那国(沖縄県)	木版	1974 年 8 月	33.7×25.0
17	南西果てる浜辺	与那国(沖縄県)	木版	1974 年 11 月	53.2×37.8
18	海の音	与那国(沖縄県)	木版	1974 年 10 月	49.5×69.7
19	珊瑚礁の海へ	与那国(沖縄県)	木版	1974 年 8 月	33.8×25.6
20	島の陽	与那国(沖縄県)	木版	1975 年 2 月	49.4×69.0
21	南陽に咲く	与那国(沖縄県)	木版	1974 年 8 月	34.0×25.5
22	星砂に願いを	与那国(沖縄県)	木版	1974 年 8 月	33.7×25.6
23	山里に咲く	田麦俣(山形)	木版	1976 年 8 月	26.0×34.0

合計 23 点

収蔵品展「海野光弘　わたしだけのこの一枚」

2023.9.16(土)–12.10(日)

開館時間：午前9時－午後5時（入館は午後4時30分まで）　休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館）
観覧料（本館・分館共通）：一般 300円・団体 240円（20名以上）　※中学生以下無料　※障害者手帳を提示された方と介助者1名は無料
本館展示案内：企画展「日本グラフィックデザインの曙光　原弘」10月7日(土)－12月17日(日)　無料開放日：ふじのくに文化財オータムフェア協賛　11月3日(金・祝)

島田市博物館分館／海野光弘版画記念館　〒427-0037　静岡県島田市河原二丁目16番5号　TEL・FAX：0547-34-3216

［ホームページ］　［フェイスブック］　［インスタグラム］

左上より時計回り　海野光弘　木版（部分）《有明干拓の蓮田》1975年、《風の黄昏》1975年、《夕柿》1973年、《雪原》1978年、《あじさいの門》1972年、《霧雨の遠野》1977年、《追い陽》1976年、《波紋映》1977年　©Katsue Unno 2023

展示概要

海野光弘氏の木版画のうち、白石平野シリーズ(佐賀県)と田麦俣シリーズ(山形県)等から紹介した。令和元年度に開催され人気投票で高位を獲得した、大作や有名作を多く展示した。

会期	9月16日（土）～12月10日（日）　　（開館日数：74日）
会場	博物館分館　海野光弘版画記念館
観覧者数	3,380人 【内訳】一般(有料)1,643人、一般(無料)1,075人、小人662人

関連催事

ギャラリートーク

開催日	10月28日（土）
参加人数	２人

ギャラリートーク風景

展示リスト

分館収蔵品展 【記念館展示作品リスト】

海野光弘 私だけのこの一枚 [Mitsuhiro. Unno] 令和5年9月16日(土)～12月10日(日)

サイズ(縦×横)

	作品名	地名「作品集名」	種別	制作年月	cm
1	有明干拓の蓮田	白石平野(佐賀県)	木版	1975年8月	25.7×34.0
2	陣風	白石平野(佐賀県)	木版	1975年11月	54.0×38.0
3	あじさいの門		木版	1972年6月	53.6×37.4
4	霧雨の遠野	田麦俣(山形県)	木版	1977年6月	53.5×37.5
5	波紋映	田麦俣(山形県)	木版	1977年3月	99.0×49.6
6	浮影	田麦俣「田麦俣」	木版	1976年8月	34.0×26.0
7	祭の宵	宇津の谷(静岡県)	木版	1967年9月	34.0×26.0
8	おにゆり	五箇相ノ倉(富山県)	木版	1970年9月	26.8×23.8
9	追い陽	白石平野(佐賀県)	木版	1976年3月	50.0×100.0
10	縁通し	白石平野(佐賀県)	木版	1976年2月	50.0×98.6
11	そとあかり	田麦俣「田麦俣」	木版	1976年8月	34.0×25.7
12	近い秋	田麦俣「田麦俣」	木版	1976年8月	26.0×34.0
13	黄昏の田麦俣	田麦俣「田麦俣」	木版	1976年8月	26.0×34.0
14	撫風	白石平野「佐賀白石平野」	木版	1975年8月	34.0×26.0
15	風の黄昏	白石平野(佐賀県)	木版	1975年10月	37.5×53.7
16	すすきと廃船		木版	1967年11月	59.5×81.6
17	夕くど	白石平野「佐賀白石平野」	木版	1975年8月	25.7×34.0
18	くど月夜	白石平野「佐賀白石平野」	木版	1975年8月	25.7×34.0
19	夕柿		木版	1973年11月	53.4×37.5
20	雪原	白馬村(長野県)	木版	1978年6月	37.5×53.5
21	豆本 各種				

合計 21 点

収蔵品展「海野光弘×民俗資料室　海野さんが描いた道具たち」

海野光弘《残照の白馬》1976年 木版

収蔵品展 海野光弘×民俗資料室

海野さんが描いた道具たち

2023.12.16(土) – 2024.3.24(日)

開館時間：午前9時–午後5時（入館は午後4時30分まで） 休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館）、年末年始［12月25日（月）–1月3日（水）］
観覧料（本館・分館共通）：一般 300円・団体 240円（20名以上） ※中学生以下無料 ※障害者手帳を提示された方と介助者1名は無料
無料開放日：富士山の日協力 2月23日（金・祝）

島田市博物館分館／海野光弘版画記念館 〒427-0037 静岡県島田市河原二丁目16番5号 TEL・FAX：0547-34-3216

［ホームページ］ ［フェイスブック］ ［インスタグラム］

展示概要

海野光弘の作品と民俗資料室のコラボ展示を行った。作品に登場する道具の内、民俗資料として収蔵されている道具を併せて展示・解説した。

会期	12 月 16 日（土）～３月 24 日（日）　　（開館日数：78 日）
会場	博物館分館　海野光弘版画記念館
観覧者数	2,622 人 【内訳】一般(有料)1417 人、一般(無料)421 人、小人 784 人

関連催事

ギャラリートーク

開催日	１月 20 日（土）
参加人数	３人

ギャラリートーク風景

展示リスト

分館収蔵品展 【記念館展示作品リスト】

海野光弘 海野さんが描いた道具たち [Mitsuhiro. Unno]

令和5年12月16日(土)～令和6年3月24日(日)

	作品名	地名「作品集名」	種別	制作年月		サイズ(縦×横)cm
1	篭を背負う老婆	五箇相ノ倉(富山県)	木版	1970年	9月	27.0×23.8
2	夕ぐれ	宇津の谷(静岡県)	木版	1967年	9月	34.0×26.0
3	残雪	五箇相ノ倉(富山県)	木版	1971年	3月	49.5×69.0
4	立葵の路	七ヶ宿(宮城県)	木版	1973年	8月	25.7×33.7
5	道づれ	七ヶ宿(宮城県)	木版	1973年	8月	25.6×34.0
6	湖奥の里		木版	1972年	6月	54.0×38.0
7	ねぎ坊主		木版	1972年	6月	61.7×45.9
8	魚とり	静岡(静岡県)	木版	1956年	3月	24.0×35.5
9	残照の白馬	白馬村(長野県)	木版	1976年	7月	53.0×37.5
10	はっぽうの軒	田麦俣(山形県)	木版	1976年	8月	34.0×26.0
11	語らいを待つ	秋田 「阿仁・根子」	木版	1979年	6月	69.0×49.5
12	語らいのあと	秋田 「阿仁・根子」	木版	1978年	8月	34.0×26.0
13	大鐘家 相良	相良(静岡県)	木版	1973年	8月	54.0×27.0
14	手ぬぐいデザイン画		デザイン画	1960年代		23.2×33.7
15	暮木立		木版	1977年	8月	34.0×25.5
16	女		木版	1956年	7月	58.0×39.0
17	秋穫		木版	1972年	11月	40.5×55.0
18	対話の山一2	青森	木版	1972年	10月	49.5×69.0
19	軒下の老婆	五箇相ノ倉(富山県)	木版	1970年	8月	26.8×23.6
20	杏若葉の里	千曲(長野県)	木版	1973年	6月	37.5×53.5
21	西伊豆の女衆	西伊豆(静岡県)	木版	1968年	5月	99.5×49.5
22	月影	会津大内(福島県)	木版	1971年	8月	25.7×33.7
23	路地裏	坊津(鹿児島県)	木版	1979年	8月	34.0×25.7
24	くどと陣ハ	白石平野(佐賀県)	木版	1975年	8月	33.7×25.7
25	小憩い	白石平野(佐賀県)	木版	1975年	8月	33.7×25.7
26	夫婦笠	田麦俣(山形県)	木版	1976年	8月	26.0×34.0
27	風雪の里		木版	1976年	11月	49.2×98.0
28	江川家 韮山	韮山(静岡県)	木版	1973年	8月	26.6×53.7
29	水辺	忍野(山梨県)	木版	1969年	9月	27.0×24.0
30	はっぽうからの道	田麦俣(山形県)	木版	1976年	8月	34.0×25.5
						作品30点
1	背負い籠					
2	唐鍬					
3	ぶったい					
4	蓑					
5	鉤					
6	灰かき					
7	鉄瓶					
8	手ぬぐい					
9	担ぎ籠					
10	笠					
11	うす・横杵					
12	ざる					
						実物道具12点

（3）過去の展覧会一覧

本館

年度		展　示　会　名	分野	会期	観覧者数
H4	開館記念展	「大井川流域の名宝」展	歴	H4.5.2～.7.19	26,406
	第２回　企画展	「島田大祭」展	民	H4.8.2～9.23	9,726
	第３回　企画展	「縄文・あけぼの」展	歴	H4.10.9～12.6	8,139
	館蔵品展	―	歴・美	H5.1.5～1.14	412
	第４回　企画展	「桑原家」展	歴	H5.1.15～3.7	4,895
	館蔵品展	「浮世絵と書」	歴・美	H5.3.8～3.31	1,996
H5	館蔵品展	「郷土の埋蔵文化財」	歴	H5.4.1～4.20	2,001
	第１回　特別展	「夢二」展	美・文	H5.4.24～5.30	10,033
	館蔵品展	「浮世絵と書」	歴・美	H5.6.5～6.20	1,486
	第５回　企画展	「下駄展」	民・歴	H5.6.26～8.29	7,716
	館蔵品展	「郷土の埋蔵文化財」	歴	H5.9.4～9.26	2,490
	第２回　特別展	「北斎漫画の世界」展	美	H5.10.9～11.28	7,947
	館蔵品展	「浮世絵・軸絵」	歴・美	H5.11.30～12.10	611
	第３回　特別展	木版画「海野光弘の世界」	美	H5.12.11～H6.1.16	4,953
	第６回　企画展	「弥生のまつりと生活」展	歴	H6.1.22～3.21	8,331
	館蔵品展	「浮世絵・書」	歴・美	H6.3.23～3.31	944
H6	館蔵品展	「浮世絵と書」	歴・美	H6.4.1～4.20	1,777
	第４回　特別展	「武者小路実篤」展	美・文	H6.4.23～6.19	7,595
	館蔵品展	「浮世絵と書」	歴･美	H6.6.22～7.3	1,424
	第７回　企画展	「伝統の木彫」展	美・民	H6.7.9～8.31	6,245
	第８回　企画展	「志戸呂焼名品」展	歴･美	H6.9.10～10.2	3,722
	第５回　特別展	「芭蕉・奥の細道と日本画名作」展	歴･美	H6.10.8～11.27	9,543
	館蔵品展	「書と日本画」	美・歴	H6.11.30～H7.1.16	2,207
	第９回　企画展	「古墳時代と埴輪」展	歴	H7.1.21～3.21	6,787
	館蔵品展	「浮世絵と志戸呂焼」	美･歴	H7.3.23～4.12	1,878
H7	第６回　特別展	「20世紀フランス絵画とシャガール木版画」展	美	H7.4.15～6.4	7,151
	館蔵品展	「郷土に残る書と画」	美･歴	H7.6.8～6.27	1,367
	第７回　特別展	「世界のスプーン」展	美	H7.7.2～9.3	7,331
	第 10 回　企画展	「日本髪と島田髷」展	歴･美	H7.9.10～10.29	5,311
	第 11 回　企画展	「刀装具と日本刀」展	歴･美	H7.11.3～12.23	3,799
	館蔵品展	「夢二と浮世絵」	美	H8.1.5～1.17	1,155
	第 12 回　企画展	「静岡県の考古」展	歴	H8.1.20～3.17	4,567
	館蔵品展	「郷土の書と画」	美･歴	H8.3.20～3.31	927
H8	館蔵品展	「郷土の書と画」	美･歴	H8.4.1～4.17	1,127
	第８回　特別展	「山本　鼎」展	美	H8.4.23～6.16	6,138
	館蔵品展	「志戸呂焼」	歴･美	H8.6.19～7.14	2,023
	第 13 回　企画展	「きせると職人」展	民・歴	H8.7.20～9.23	5,250
	第９回　特別展	（開館５年特別展） 「フランス近代絵画の誕生と展開」展	美	H8.9.28～11.17	12,467
	館蔵品展	「広重の浮世絵・郷土の刀剣・志戸呂焼他」	歴･美	H8.11.21～H9.1.12	2,263
	第 14 回　企画展	「縄文の土器」展	歴	H9.1.18～3.9	5,551
	館蔵品展	「島田と大井川を題材にした浮世絵等」	歴･美	H9.3.13～3.30	1,004
H9	館蔵品展	「浮世絵等」展	歴･美	H9.4.1～4.20	1,068
	第 15 回　企画展	「日本の飯茶碗」展	美	H9.4.26～6.15	5,367
	館蔵品展	「海舟・鉄舟・泥舟」展	美･歴	H9.6.20～7.21	2,121
	第 10 回　特別展	「手塚治虫の世界」展	美	H9.7.26～8.31	10,305
	第 16 回　企画展	「与謝野晶子」展	美・文	H9.9.7～11.9	5,559
	館蔵品展	「平成８年度購入資料」展	歴･美	H9.11.14～H10.1.18	2,437
	第 11 回　特別展	「北川民次」展	美	H10.1.24～3.8	4,621
	館蔵品展	「志戸呂焼」展	歴･美	H10.3.14～4.22	1,106
H10	第 17 回　企画展	「芭蕉と島田の文人」展	歴	H10.5.1～6.14	5,272
		「浮世絵」展	歴･美	H10.6.20～7.20	不明
	第 12 回　特別展	「懐かしのおもちゃとこどもの遊び」展	民	H10.7.25～9.15	8,354
	市制施行	「帯コレクション」展	美	H10.9.27～10.18	4,878

	５０週年記念展				
		「牧之原と旧幕臣」展	歴	H10.10.28～12.20	3,965
		「平成９年度　購入資料」展～歌川芳幾作・東海道中栗毛弥次馬　他～	歴・美	H11.1.8～1.24	不明
	第 18 回　企画展	「縄文巨大集落・三内丸山遺跡」展	歴	H11.2.5～3.22	5,965
H11	第 13 回　特別展	「ちばてつやとすてきな仲間たち」展	美	H11.4.8～5.16	3,836
		「狂歌入り東海道・浮世絵」展	歴・美	H11.5.22～7.11	不明
	第 19 回　企画展	「東海道と島田宿」展	歴・美	H11.7.17～9.5	3,817
	第 20 回　企画展	「焼物にみる瑠璃」展	美	H11.9.11～10.3	2,032
	第 14 回　特別展	「土門拳・室生寺写真」展	美	H11.10.9～11.23	5,657
		「新収蔵品」展	歴・美	H11.12.2～H12.1.10	不明
		「ちょっと昔のくらしと道具」展	民	H12.1.15～3.31	不明
H12	分館オープン記念展	「海野光弘版画」展	美	H12.4.28～7.2	9,839
	第 15 回　特別展	「ハイチの素朴な絵画」展	美	H12.7.15～9.3	4,131
	寄贈資料展	「江戸の女性の装い」展	美・歴	H12.9.9～10.9	2,494
	第 16 回　特別展	「栗山　茂版画」展	美	H12.10.15～11.26	3,267
		「三舟」展	歴・美	H12.12.2～H13.1.28	不明
	第 21 回　企画展	「茶碗の美と心」展	美	H13.2.10～3.25	3,681
H13	第 22 回　企画展	東海道 400 年祭協賛 「相撲の伝統美」展	歴・美	H13.4.28～7.1	5,680
	第 23 回　企画展	「20 世紀の巨匠の版画」展	美	H13.7.20～9.2	3,413
	第 24 回　企画展	「杉山　有　～宇宙を聴く～」展	美	H13.9.15～9.2	7,503
	第 25 回　企画展	東海道 400 年祭協賛「水野光太郎　型染物」展	美・歴	H13.12.8～H14.1.14	2,340
	第 26 回　企画展	郷土の名陶「志戸呂焼」展	歴・美	H14.1.27～3.24	2,340
H14	第 27 回　企画展	開館 10 周年記念　岡本信治郎展「笑う雪月花（ころがるさくら）」	美	H14.4.2～5.19	4,830
	第 28 回　企画展	郷土の作家「大塚亮治」展	美	H14.5.25～7.14	3,327
	第 17 回　特別展	「浮世絵にみる鼈魅魍魎の世界」展	美・民	H14.7.20～9.8	3,942
	第 29 回　企画展	「女性を彩る小間物」展	美・歴	H14.9.14～10.6	1,983
	第 30 回　企画展	「博物館 10 年の歩み(収蔵品)」展	歴・美	H14.10.12～12.1	3,445
	第 31 回　企画展	「島田の考古」展	歴	H14.12.6～H15.1.19	1,421
	第 32 回　企画展	「戦後の島田の暮らしと子供の遊び」展	民	H15.1.26～3.23	4,814
H15	第 18 回　特別展	「日本の美　さくら」展	美	H15.4.3～5.25	6,353
	収蔵品展	「浮世絵に見る東海道の旅と旅人」	歴・美	H15.5.30～7.6	1,650
	第 33 回　企画展	「島田の産業　木材から再生紙まで」展	民・歴	H15.7.12～9.7	3,698
	収蔵品展	「わび・さびの中に見る志戸呂焼のこころ」展	歴・美	H15.9.12～10.5	1,366
	第 34 回　企画展	「郷土の作家　滝沢　清」展	美	H15.10.11～12.7	4,288
		「島田の歳時記」展	民	H15.12.12～H16.1.18	1,002
	第 35 回　企画展	「蓬莱橋と牧之原開拓史」展	歴	H16.1.24～3.28	3,955
H16	第 19 回　特別展	「絵画にみる大井川」展	美	H16.4.10～5.30	4,301
	収蔵品展	「郷土の刀剣と古武道」展	歴・美	H16.6.5～7.11	2,081
	第 36 回　企画展	「島田大祭」展	民	H16.7.17～9.12	3,634
	移動美術展	「静岡県立美術館移動美術展」	美	H16.9.18～10.17	3,160
	第１回島田・金谷	共同企画展「島田・金谷の茶業史」展	歴・民	H16.10.23～12.5	2,927
	第 37 回　企画展	「智満寺と大津の文化財名品」展	歴	H16.12.11～H17.1.30	2,084
	収蔵品展	「博物館ゆかりの画家達」展	美	H17.2.5～3.27	3,478
H17	収蔵品展	「江戸の粋　島田髷と小間物」展	美・歴	H17.4.9～5.29	4,280
	収蔵品展	「東海道の旅と川越文化」展	歴・美	H17.6.4～7.31	2,597
	第 38 回　企画展	「小川幸彦　陶芸の世界」展	美	H17.8.6～9.25	3,779
	収蔵品展	「島田宿ゆかりの文人たち」展	歴・美	H17.10.1～10.23	1,695
	特別展	（分館開館５周年記念）「大正・昭和の風景版画家　川瀬巴水」展	美	H17.10.29～12.4	2,734
	収蔵品展	「伊万里焼　瑠璃釉　美の世界」展	美	H17.12.10～H18.1.29	1,877
	第 39 回　企画展	「島田瓦物語」展	民	H18.2.4～3.26	3,571
H18	収蔵品展	「島田市博物館　日本画名品」	美	H18.4.8～5.28	5,489
	収蔵品展	「日本のやきもの・飯茶碗」	美	H18.6.3～7.2	1,425
	第 40 回　企画展	「大井川流域の文化」	歴	H18.7.8～9.3	3,274
	収蔵品展	「浮世絵にみる大井川の川越し」	歴・美	H18.9.9～10.22	3,537
	第 41 回　企画展	「島田・金谷の美術家たち」	美・歴	H18.10.28～12.10	3,441

	収蔵品展	「島田のやきもの・志戸呂焼」	歴・美	H8.12.16～H19.2.4	1,833
	第 42 回 企画展	「みんなの学校・学校いま、むかし」	民・歴	H19.2.10～3.25	3,069
H19	収蔵品展	「博物館開館 15 周年記念名品選」	歴・美	H19.4.14～7.8	5,699
	第 43 回 企画展	「島田大祭」	民	H19.7.14～9.9	3,327
	収蔵品展	「写真資料から見た島田大祭　今昔」	民	H19.9.15～10.14	2,188
	第 44 回 企画展	「島田・金谷の美術家たちⅡ」	美	H19.10.20～12.2	3,709
	収蔵品展	「島田髷と小間物」	美・歴	H19.12.8～H20.2.3	2,051
	第 45 回 企画展	「渡辺崋山と永村茜山」	歴	H20.2.9～3.23	2,646
H20	収蔵品展	「旅と旅人Ⅰ」～浮世絵に見る旅～	歴・美	H20.4.1～4.20	802
	第 46 回 企画展	「光と水と緑の小宇宙　前原満夫　日本画展」	美	H20.4.26～6.8	6,307
	収蔵品展	「収蔵品に見る島田・金谷・川根地方の文化」	歴・民	H20.6.14～9.7	3,834
	収蔵品展	「伊万里焼　瑠璃釉名品展」	美	H20.9.13～10.26	2,885
	第 47 回 企画展	「置塩棠園」	歴・民	H20.11.1～H21.1.12	3,487
	収蔵品展	「旅と旅人Ⅱ」～文人画に見る旅～	歴	H21.1.17～3.22	2,835
H21	収蔵品展	「島田・金谷のやきもの志戸呂焼」～志戸呂焼以前から現代作家まで～	歴・美	H21.4.4～H21.7.20	7,253
	第 48 回 企画展	「郷土の偉人　清水真一の軌跡」	歴・民	H21.7.25～9.27	3,817
	特別展	（川越街道フェスティバル記念）「絵画にみる川越し」展	美	H21.10.3～11.15	3,037
	第 49 回 企画展	「静岡県立美術館・島田市博物館所蔵日本画コレクション選」	美	H21.11.21～H22.1.11	2,276
	収蔵品展	「大井川流域の道具」展	歴・民	H22.1.16～3.28	2,611
H22	収蔵品展	（分館開館 10 周年記念）「海野光弘の軌跡」（本館・分館同時開催）	美	H22.4.10～6.13	3,971
	第 50 回 企画展	「郷土の画家　安藤節雄抽象の世界」	美	H22.6.19～8.22	2,731
	第 51 回 企画展	「島田大祭展」	民	H22.8.28～10.17	3,329
	特別展	（分館開館 10 周年記念）「第 78 回　日本版画協会巡回展」（本館・分館同時開催）	美	H22.10.23～11.28	2,164
	収蔵品展	「陶磁器名品選」	美	H22.12.4～H23.1.10	1,109
	第 52 回 企画展	「静岡県立美術館コレクション　日本絵画の 400 年」	美	H23.1.15～2.27	1,943
	収蔵品展	「川越文化と島田鍛冶」	歴・民	H23.3.5～3.27	800
H23	収蔵品展	「浮世絵でいったつもり 旅と名所」	歴	H23.4.7～5.22	2,999
	第 53 回 企画展	遠江歴史文化ネットワーク巡回展「遠江のやきもの」	歴・美	H23.5.28～7.3	1,472
	第 54 回 企画展	「田宮模型の魅力」	民	H23.7.9～9.4	6,201
	収蔵品展	「島田髷と髪飾り」	歴・美	H23.9.10～10.23	2,951
	第 55 回 企画展	「郷土の作家　青島淑雄　日本画の世界」	美	H23.11.3～H24. 1.9	2,573
	収蔵品展	「新収蔵品資料と発掘速報展」	歴・美	H24.1.21～.3.25	2,940
H24	収蔵品展	「島田市博物館　開館 20 周年名品選」～博物館 20 年の歩み　Ⅰ～	美	H24.4.1～5.20	3,619
	第 56 回 企画展	「高度成長期の島田　ALWAYS」	歴・民	H24.5.26～7.22	2,884
	特別展	（博物館開館 20 周年記念）「鬼太郎と行く妖怪道五十三次展」～ふるさと妖怪図鑑～	歴・民	H24.7.28～9.23	7,603
	第 57 回 企画展	「島田のスポーツ興隆史」～スポーツ交流の街　しまだ～	歴・民	H24.9.29～11.18	5,422
	第 58 回 企画展	「難所　東海道を旅して」～箱根峠～大井川～七里の渡し～	歴	H24.11.23～H25.1.27	2,626
	収蔵品展	「島田市博物館開館 20 周年絵画コレクション」～博物館 20 年の歩み　Ⅱ～	美	H25.2.2～3.24	2,091
H25	収蔵品展	「旅は道連れ 路はどこまで」～芳幾・東海道中栗毛弥次馬と広重・狂歌入東海道～	歴	H25.4.2～5.19	1,533
	収蔵品展	「色彩・造形の妙　瑠璃釉と志戸呂焼」	歴・美	H25.5.25～7.21	1,908
	第 59 回 企画展	「奇想天外　トリックアートの世界」	美・民	H25.7.27～9.23	6,576
	収蔵品展	「江戸の粋　人々を彩った矢立と装身具」	歴・民	H25.9.28～11.17	1,303
	第 60 回 企画展	「山本晶司　人生を描きて」	美	H25.11.23～H26.1.26	1,862
	第 61 回 企画展	「振り返れば思い出いっぱい」	民	H26.2.1～3.23	1,759
H26	第 62 回 企画展	「西山和恒　美にほひけり」（東海道街	歴・民	H26.4.6～6.15	4,312

		道文化創造事業）			
	第 63 回 企画展	「島田市名誉市民 森昌也展」	歴・民	H26.6.21～8.31	4,487
	収蔵品展	「四季を彩る絵画」	美	H26. 9.13～11.3	2,344
	第 64 回 企画展	「アート・オブ・ハートー「広報しまだ」からー」	美	H26.11.8～H27.1.12	2,671
	収蔵品展	「収蔵品にみる陶器とセラミックアート」	歴・美	H27.1.17～3.22	2,525
H27	収蔵品展	「幕末の三舟と島田」	歴	H27.4.1～6.14	4,494
	第 65 回 企画展	「島田と太平洋戦争ー明日へと語り継ぐ願いー」	歴	H27.7.11～8.30	6,047
	特別展	（本館・分館共通展） 「棟方志功 心の旅 美の旅 祈りと文学」	美	H27.9.12～10.25	3,629
	第 66 回 企画展	「祈りの細道ー島田の？と？仏教美術ー」 （島田市新市誕生 10 周年記念事業）	歴・美	H27.10.31～H28.1.17	5,231
	収蔵品展	「古文書 読めない、わからない、でも面白い！」	歴	H28.1.23～3.27	3,152
H28	収蔵品展	「浮世絵 歌川広重 狂歌入東海道」	美	H28４.２～４.１７	
	収蔵品展	「明日がある～五感でふりかえる昭和～」	歴・民	H28.4.23～7.10	6,883
	第 67 回 企画展	「川越遺跡と島田の文化財ー川越遺跡史跡指定 50 年の歩みー」	歴	H28.7.16～年 9.4	3,172
	移動展	（本館・分館共通） 静岡県立美術館移動美術展「島田市出身の洋画家 北川民次と静岡の創作版画」	美	H28.9.10～10.16	3,683
		「キッズ美術展 in 島田 日本の名画とキッズのつながり」	美	H28.9.10～9.25	不明
	第 68 回 企画展	（本館・分館共通） 「中野和馬の陶芸-抵抗と創造の軌跡-」	美	H28.10.29～H29.1.15	3,729
	第 69 回 企画展	「島田の刀鍛冶と天下三名槍 音にきこゆる」	歴・美	H29.1.21～3.26	15,735
H29	収蔵品展	「花鳥風月～博物館で一句～」	美	H29.4.4～6.18	5,282
	第 70 回 企画展	（市民協働展） 「紙わざパレード-絶景 紙わざ大賞展-」	美	H29.7.15～9.3	5,560
	特別展	「女戦国大名寿桂尼と今川氏」	歴	H29.9.16～11.26	5,212
	第 71 回 企画展	「墨象作家 宮村 弦」	美	H29.12.9～H30.1.14	1,230
	第 72 回 企画展	「森田安次と大井川流域の書家たち」	美	H30.1.20～3.11	2,810
	第 73 回 企画展	「島田の刀鍛冶と名刀写しの美 音にきこゆるvol. 2」	歴・美	H30.3.17～4.15	3,700
H30	収蔵品展	「滝沢 清 水彩画の世界」	美	H30.4.28～6.3	3,901
	第 74 回 企画展	（藤枝市郷土博物館共同展） 「島田の城と香川元太郎城郭原画展」	美	H30.6.16～9.2	4,922
	第 75 回 企画展	「島田の幕末維新ー150 年前の緑茶化計画ー」	歴	H30.9.15～11.18	5,919
	第 76 回 企画展	「名画ポスターでたどる昭和ー色褪せぬ“映画スター”と“思いで”ー」	民	H30.12.1～H31.1.20	1,894
	第 77 回 企画展	「島田の刀鍛冶と「五ヶ伝」 音にきこゆるvol. 3」	美	H31.2.2～3.24	4,670
R1	収蔵品展	（島田信用金庫共同展） 「浮世絵に描かれた大井川の川越し」	美	H31.4.6～5.26	4,655
	第 78 回 企画展	「漆作家 関野晃平と伊久美の空」	美	R1.6.1～7.7	1,521
	収蔵品展	「郷土の焼物 志戸呂焼」	歴・美	R1.7.20～9.8	2,461
	第 79 回 企画展	「音にきこゆる Vol. 4 島田の刀鍛冶とそのルーツ」	美	R1.9.21～12.1	3,962
	第 80 回 企画展	「市民画廊「すばる」と美術家たち」	歴・美	R1.12.7～令和 2.1.26	1,102
	第 81 回 企画展	「東海道スイーツー食と娯楽の旅道中ー」	歴	R2.2.8～3.22	4,429
R2	収蔵品展	「昭和・平成のカッコイイ♡カワイイ～平野コレクションの世界～」	民	R2.4.4～6.21	1,339
	第 82 回 企画展	「島田発、南アルプス山頂への道ー南アルプスと大井川ー」	自	R2.7.4～9.6	3,637
	第 83 回 企画展	「江戸時代の駿河ペディア⁉地誌の世界と島田宿～島田宿桑原黙斎活動記録～」	歴	R2.9.19～11.8	1,953
	第 84 回 企画展	「双六と人々の生活ー特種東海製紙 Pam コレクションー」	歴・民	R2.11.21～R3.1.24	1,512
	第 85 回 企画展	「歴史イラストレーター永井秀樹ー戦国武将と剣豪を描くー」	美	R3.2.6～3.28	2,805
R3	収蔵・企画展	「カワゴシ だもんで ～愛と絆の川場ストーリー～」	歴	R3.4.10～7.4	2,810

	収蔵品展	「ひそやかな恋心　髪飾りが語る淑女のあこがれ」	美	R3.7.17～10.3	2,597
	第86回　企画展	（本館・分館共通展）「八木幾朗　墨画考」	美	R3.10.16～12.5	3,136
	第87回　企画展	「プラモエキスポ2022in島田」	民	R3.12.18～R4.3.21	5,964
R4	開館30周年記念収蔵品展	「いまだけ　ここだけ　くびったけ　推しのお宝大公開！？」	歴	R4.4.2～7.3	4,012
	第88回　企画展	「豪華絢爛　嶋田の大祭　―継承される威厳と伝統―」	民	R4.7.16～9.4	2,062
	第89回　企画展	「日和ってる奴らは渡れない！　カワゴシチャレンジャーズ」	歴	R4.9.17～12.18	3,868
		特別公開「源頼朝公像」	美	R4.12.23～12.25	2,972
	第90回　企画展	「たゆたう刃文　きらめく沸」	美	R5.1.14～3.19	4,282
R5	収蔵品展	「めし茶碗の彩り　ーむかし人の愛した文様ー」	美	R5.4.1～6.18	3,550
	第91回　企画展	「築城450年記念　諏訪原城」	歴	R5.7.1～9.24	4,936
	第92回　企画展	「日本グラフィックデザインの曙光　原弘」	美	R5.10.7～12.17	3,623
	第93回　企画展	「レトロファッション　～しまだ着道楽～」	美・歴	R6.1.13～3.17	2,910

※分野の表記は次のとおりです。歴＝歴史　美＝美術　文＝文学　民＝民俗、芸能、産業　自＝自然、自然史

分館

年度		展示会名	会期	観覧者数
H12	分館 オープン記念展	「海野光弘版画」展～創作の軌跡～	H12.4.28～7.2	9,485
	第1回 企画展	「海野光弘版画」展～夏・秋シリーズ～	H12.7.15～11.12	6,224
	第2回 企画展	「海野光弘版画」展～冬・春シリーズ～	H12.11.18～H13. 3.31	4,365
H13	第3回 企画展	「青木鐵夫～人が在るかたち～・海野光弘二人」展	H13.4.28～7.29	3,985
	第4回 企画展	「澤田祐一～松にふれて～・海野光弘二人」展	H13.8.4～11.11	5,313
	第5回 企画展	「海野光弘 東北シリーズ」展	H13.11.17～H14.3.24	4,098
H14	常設展	「海野光弘 四季 春シリーズ」展	H14.4.2～4.21	546
	第6回 企画展	「前田光一・海野光弘二人」展～日本の原風景をたずねて～	H14.4.27～6.30	5,799
	常設展	「海野光弘 四季 夏シリーズ」展	H14.7.6～9.1	1,794
	第7回 企画展	「三村博司・海野光弘二人」展～光と影の世界～	H14.9.7～11.4	3,424
	常設展	「海野光弘 四季 秋・冬シリーズ」展	H14.11.10～H15.3.23	3,254
H15	常設展	「海野光弘～花にそさわれて～」展	H15.4.1～6.29	2,876
	第8回 企画展	「宮井喜久子作品」展～タペストリーの世界～	H15.5.17～6.29	2,385
	常設展	「海野光弘～夏のメッセージ～」展	H15.7.5～8.31	1,744
		「版画を愛する人たち」展	H15.7.5～8.31	2,912
	第9回 企画展	「伊東槃特・海野光弘二人」展	H15.9.6～11.16	838
	常設展	「海野光弘～時の旅人～」展	H15.11.23～H16. 3.28	647
		「青木幽渓 百人一首」	H15.12.19～H16. 2.1	不明
	第10回 企画展	グラフィックで描く「東海道五十三次宿場ポスター」展	H16.2.5～3.7	不明
H16	常設展	「海野光弘 花と緑の便り」展	H16.4.2～6.27	635
	第11回 企画展	「いま版画は SHIZUOKA」展	H16.4.23～6.27	3,699
	常設展	「海野光弘 風と水辺を描く」展	H16.7.3～8.29	2,076
	常設展	「海野光弘 格子のうちそと」展	H16.9.4～12.12	940
	第12回 企画展	「草笛由美子作品」展～草木染絵の世界～	H16.9.4～11.14	3,843
	常設展	「海野光弘 版画の歩み」展	H16.11.19～H17.3.27	146
		「青木幽渓 百人一首 その2」	H16.12.17～H17.1.23	775
	第13回 企画展	「おぼえていますか あの頃 あの品 あの道具」展	H17.1.29～3.27	2,723
H17	常設展	「海野光弘 子どもをみつめて」展	H17.4.2～5.15	2,797
	常設展	「海野光弘 夏の日々」展	H17.5.21～8.7	2,414
	第14回 企画展	「夏池篤・海野光弘二人」展	H17.8.13～10.2	2,631
	常設展	「海野光弘 山里をみる」展	H17.10.8～12.7	1,007
	特別展 (分館5周年記念)	「大正・昭和の風景版画家 川瀬巴水」展	H17.10.29～12.4	2,155
	常設展	「海野光弘 民家のある風景」展	H17.12.10～H18.3.26	923
	第15回 企画展	「なつかしの道具」展	H18.1.28～H18.3.26	2,137
H18	収蔵品展	「海野光弘 春の香」展	H18.4.1～6.4	4,560
	収蔵品展	「海野光弘 夏の風」展	H18.6.9～9.10	926
	第16回 企画展	「伊藤勉黄」展～豊饒・生命を彩る～	H18.7.15～9.10	1,968
	収蔵品展	「海野光弘 秋の輝」展	H18.9.16～12.3	1,760
	第17回 企画展	「松井妙子 染色画」展	H18.10.7～11.5	3,111
	収蔵品展	「海野光弘 冬の空」展	H18.12.9～H19.3.25	1,059
	収蔵品展	「近くて遠い時代の道具」展	H19.2.3～3.25	2,075
H19	収蔵品展	「海野光弘 花の旅」展	H19.4.1～6.17	4,089
	第18回 企画展	「東谷美保のタピストリー」展～ウールを素材とする綴織の世界～	H19.6.23～8.26	2,234
	収蔵品展	「海野光弘 風の旅」展	H19.6.23～9.30	1,178
	第19回 企画展	「長尾タダユキ」展～版と染の世界～	H19.10.6～12.9	3,028
	収蔵品展	「海野光弘 山の旅」展	H19.10.6～12.9	不明
	収蔵品展	「海野光弘 里の旅」展	H19.12.15～H20.3.23	957
	収蔵品展	「昭和のかがやき」展	H20.2.2～3.23	1,814
H20	収蔵品展	「海野光弘 木版画の世界 九州・会津編」	H20.4.1～6.15	4,490

	収蔵品展	「博物館を彩る作家たち」	H20.6.21～8.3	783
	収蔵品展	「海野光弘　木版画の世界　沖縄・東北編」	H20.6.21～10.5	81
	収蔵品展	「昔の暮らしと道具」	H20.8.9～10.5	2,029
	第 20 回　企画展	「上田靖之作品選」	H20.10.11～12.7	2,508
	収蔵品展	「海野光弘　木版画の世界　四国・北陸編」	H20.10.11～12.7	不明
	収蔵品展	「海野光弘　木版画の世界　東北・甲信編」	H20.12.13～H21.3.25	782
	第 21 回　企画展	「前田守一の世界」展～心に映る風景～	H21.1.24～3.22	1,740
H21	収蔵品展	「海野光弘　旅立ち」展～没後 30 年　木版画に魅せられて～	H21.4.1～6.14	3,979
	収蔵品展	「海野光弘　岐路に立つ」展～没後 30 年　木版画に魅せられて～	H21.6.20～8.30	973
	第 22 回　企画展	「上野誠の世界」展	H21.8.1～9.27	2,181
	収蔵品展	「海野光弘　たたずまいをみつめて」展～没後 30 年　木版画に魅せられて～	H21.9.5～11.20	226
	特別展（本館・分館共通）	「旅の一大事　川越し」～東海道の旅・川越しを中心に～	H21.10.3～11.15	2,496
	収蔵品展	「海野光弘　想いは永遠に」展～没後 30 年　木版画に魅せられて～	H21.11.28～H22.3.24	1,086
	収蔵品展	「大井川流域の暮らしと道具」展	H22.1.23～3.28	1,896
H22	収蔵品展	分館開館 10 周年記念「海野光弘の軌跡」展	H22.4.10～6.13	3,456
	収蔵品展	「海野光弘　風の色が見えますか　夏」展	H22.6.19～11.13	889
	特別展（分館 10 周年記念）	「名取春仙」展	H22.7.31～9.26	1,901
	収蔵品展	「海野光弘　風の色が見えますか　秋」展	H22.9.4～11.7	676
	特別展（分館 10 周年記念）	「第７８回　日本版画協会巡回」展	H22.10.23～11.28	1,616
	収蔵品展	「海野光弘　風の色が見えますか　冬」展	H22.11.13～H23.1.23	1,145
	収蔵品展	「海野光弘　風の色が見えますか　春」展	H23.1.29～3.27	1,367
H23	収蔵品展	「海野光弘　耳をすませてごらんⅠ　」展	H23.4.2～6.5	2,739
	収蔵品展	「海野光弘　耳をすませてごらんⅡ　」展	H23.6.11～8.21	2,729
		「やなぎもと　なお」展	H23.6.11～8.7	1,882
	収蔵品展	「海野光弘　耳をすませてごらんⅢ　」展	H23.8.23～10.16	367
	巡回展	「第 79 回日本版画協会巡回」展	H23.8.27～10.2	2,173
		「中野和馬回顧」展	H23.9.10～10.16	2,702
	第 23 回　企画展	「山口源の世界」展	H23.10.8～12.11	2,430
	収蔵品展	「海野光弘　耳をすませてごらんⅣ　」展	H23.10.22～H24.1.22	988
	収蔵品展	「海野光弘　耳をすませてごらんⅤ　」展	H24.1.28～3.25	2,079
H24	収蔵品展	「海野光弘　～少年のかがやき～　」展	H24.4.1～6.3	3,693
	企画展	「なつかしき看板」展	H24.5.31～7.16	1,360
	収蔵品展	「海野光弘　～青春の思い～　」展	H24.6.6～9.9	3,155
	企画展	「よみがえる名盤」展	H24.7.21～9.17	3,021
	第 24 回　企画展	「らくはん会の軌跡～若き版画家たち～」展	H24.9.15～12.2	4,319
	収蔵品展	「海野光弘　～深く静かに～」展	H24.9.22～12.16	不明
	巡回展	「第 80 回日本版画協会巡回」展	H24.12.8～H25.1.20	936
	収蔵品展	「海野光弘　～旅の詩～」展	H24.12.22～H25.3.24	1,988
	収蔵品展	「大井川流域の民具と生活」展	H25.2.9～3.24	不明
H25	収蔵品展	「海野光弘　旅立ち・春」展	H25.4.2～6.9	2,887
	収蔵品展	「法林寺　寄贈資料」展	H25.6.8～9.4	4,620
	収蔵品展	「海野光弘　心の休息・夏」展	H25.6.15～9.8	4,620
	収蔵品展	「海野光弘　自然との対話・秋」展	H25.9.10～11.24	2,800
	第 25 回　企画展	「小川龍彦　～静岡創作版画の原点をたどる～」展	H25.9.14～12.1	2,843
		「魅力的な年賀状２」展	H25.11.30～H26.2.2	不明
	収蔵品展	「海野光弘　故郷のぬくもり・冬」展	H25.12.7～3.23	3,212
		大井川流域の信仰「川中島八兵衛」展	H26.2.8～3.23	不明
H26	収蔵品展	「海野光弘　青春の彷徨」展	H26.4.3～6.29	2,605
	収蔵品展	「海野光弘　作家への自立」展	H26.7.5～9.28	3,820
	収蔵品展	「海野光弘と交流のあった作家たち」展	H26.10.7～12.21	2,245
	収蔵品展	「海野光弘ベストセレクション」展	H27.1.4～3.22	2,413
H27	収蔵品展	「分館 15 年のあゆみ」展	H27.4.1～6.28	4,906

	収蔵品展	「海野光弘　版画との出会い」展	H27.7.4～8.30	3,619
	特別展（本館・分館共通）	「棟方志功　心の旅　美の旅　祈りと文学」	H27.9.12～10.25	2,770
	収蔵品展	「海野光弘　古民家との出会い」展	H27.10.31～H28.2.7	3,608
	企画展	「去来するもの　石川和賢　日本画展　」	H28.2.13～3.27	1,660
H28	収蔵品展	「海野光弘　春～田の詩～」	H28.4.2～6.19	4,407
	収蔵品展	「海野光弘　夏・秋～風の調～」	H28.6.25～9.4	3,192
	移動展（本館・分館共通）	静岡県立美術館　移動美術展「島田市出身の洋画家　北川民次と静岡の創作版画」	H28.9.10～10.16	1,072
	第68回企画展（本館・分館共通）	「中野和馬の陶芸－抵抗と創造の軌跡－」	H28.10.29～29.1.15	2,703
	収蔵品展	「海野光弘　冬～郷の灯～」	H29.1.21～3.26	3,816
H29	収蔵品展	「海野光弘　路～爽風の郷～」	H29.4.1～6.18	4,096
		永田治子展「息する場所で」	H29.4.22～6.18	不明
	収蔵品展	「海野光弘　海～蒼海の響～」	H29.6.29～8.27	2,534
	収蔵品展	「海野光弘　豊～秋穫の園～」	H29.9.2～11.26	4,233
		「古い布に魅せられて　江戸から明治・大正にかけての日本の木綿、異国の木綿」	H29.11.2～12.3	不明
	収蔵品展	「海野光弘　想～故郷の文～」	H29.12.2～H30.1.28	1,213
		作家たちの年賀状	H30.12.16～H31.1.21	不明
	収蔵品展	「海野光弘　旅～郷愁の詩～」	H30.2.3～3.25	2,454
H30	収蔵品展	「海野光弘　万華～四季を彩る～」	H30.4.7～6.10	3,566
	収蔵品展	「海野光弘　水辺～悠久を奏でる～」	H30.6.23～9.2	2,568
		「小杉利行展　キャンバスは暮らしの中にある」	H30.7.7～9.2	不明
	第27回　企画展	「西貝和子－変化と発展を続ける創作版画－」	H30.9.8～11.11	4,246
	収蔵品展	「海野光弘　好風～田園の恵み～」	H30.11.17～H31. 1.27	1,685
	収蔵品展	「海野光弘　風雪～叙景を詠う～」	H31.2.2～3.24	2,873
R1	収蔵品展	「海野光弘　薫～風光る～」	H31.4.6～R1.6.9	3,275
	収蔵品展	「海野光弘　青嵐～山里の出逢い～」	R1.6.15～8.25	1,918
	収蔵品展	「海野光弘　彩～花野に誘われて～」	R1.8.31～11.4	2,029
		「国際陶芸フェスティバル～集え 火のつわものたち～」	R1.10.12～11.24	不明
	収蔵品展	「海野光弘　凪～山眠る路～」	R1.11.16～R2.1.19	1,747
	収蔵品展	「海野光弘　四季～あなたが選んだ名品集～」	R2.1.25～3.29	4,247
R2	収蔵品展	「海野光弘　道・分館コレクション一挙公開1st」	R2.4.4～6.7	659
	収蔵品展	「海野光弘　山里・分館コレクション一挙公開2nd」	R2.6.13～9.22	2,926
	収蔵品展	「海野光弘　石垣・分館コレクション一挙公開3rd」	R2.9.26～11.22	1,594
	第28回　企画展	「奈木和彦展　月潮」	R2.11.28～R3.2.7	1,437
	収蔵品展	「海野光弘　民家・分館コレクション一挙公開4th」	R3.2.13～3.21	1,858
R3	収蔵品展	「海野光弘　古街道をゆくっ！」	R3.4.3～6.13	1,860
	収蔵品展	「海野光弘　ニッポン　南へ北へ」	R3.7.3～9.26	1,630
	本館・分館共通展	「八木幾朗　墨画考」	R3.10.2～11.28	2,922
	収蔵品展	「海野光弘　大地に立つ　前期：風に誘われて　後期：祈り　未来へ」	R3.12.4～R4.3.27	3,716
R4	収蔵品展	「海野光弘　木に触れる一版木と作品」	R4.4.2～6.26	2,885
	収蔵品展	「海野光弘　天と地の間に一笠のある風景」	R4.7.2～9.25	1,867
	収蔵品展	「海野光弘　Who are you? 海野san!」	R4.10.1～12.11	2,922
	収蔵品展	「海野光弘　遊び心　ころころ」	R4.12.17～R5.3.26	3,586
R5	収蔵品展	「海野光弘　「あなた」と「私」ふたり」	R5.4.1～6.11	2,755
	収蔵品展	「海野光弘　いい絵を観るにはイスがいる！」	R5.6.17～9.10	2,591
	収蔵品展	「海野光弘　わたしだけのこの一枚」	R5.9.16～12.10	3,380
	収蔵品展	「海野光弘×民俗資料室　海野さんが描いた道具たち」	R5.12.16～R6.3.24	2,622

4　教育普及活動

(1)　講座・体験学習・イベント主催実績

ア　博物館講座

講座内容	開催日	参加人数
志戸呂焼体験	5月20日（土） 21日（日）	46人
お城教室&段ボール兜づくり	7月30日（日）	19人
原弘のデザイン思考	11月18日（土）	28人
日本刀鑑賞初心者講座	2月24日(土)	11人
はじめての着付け教室	3月9日(土)	9人

イ　体験学習

〈機織り〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	15回	14回	15回	14回	11回	15回	15回	14回	14回	15回	10回	18回	170回
人数	61人	50人	55人	54人	54人	61人	55人	81人	103人	110人	125人	164人	973人

〈夏休み体験学習〉　　（実施期間：令和5年7月27日～8月23日）

内容	実施回数	定員	合計
みんなで楽しく機織り	2回	32人	31人
スイーツデコ　フレームをデコしよう	1回	32人	31人
紙すきでハガキをつくろう	1回	30人	25人
七宝焼体験	1回	16人	15人
親子でかんたん染物	2回	32人	40人
手にとってみよう！○○○年前の昔の道具	1回	20人	16人
合計	8回	162人	158人

〈ちょっと昔のおもしろ体験+版画刷り体験〉

内容	実施日	小人	大人	合計
のぞいてみよう！ ガラスの道具	4月2日	1人	27人	28人
すごい！ 昔の釣り道具＋凹版版画	7月2日	4人	43人	47人
持てるかな？ ものを運ぶ道具	10月1日	1人	33人	34人
あったかい、 木の道具とおもちゃ＋平版画	2月4日	20人	29人	49人
合計		26人	132人	158人

〈わくわくアトリエ〉　（各定員 30 人）

内容	実施日	参加人数
テーブルを彩る　コースターとはし置き	4 月 16 日	28 人
ハーバリウムボールペン	6 月 18 日	29 人
かんたんつまみ細工	7 月 16 日	27 人
カット木材で何つくる？	9 月 17 日	20 人
羊毛フェルトのかわいいブローチ	10 月 15 日	26 人
かわいい干支の起き上がりこぼし	12 月 17 日	30 人
星空スノードームカード	1 月 21 日	29 人
さくら色のスイーツデコ	3 月 17 日	30 人
合計		219 人

〈あ～と工房（博物館の一室を創作活動用に一般開放した）〉

内容	実施日	小人	大人	合計
銅版画講師(博物館スタッフ)常駐	6 月 7 日	－	3 人	3 人
	8 月 3 日	1 人	4 人	5 人
	10 月 8 日	－	13 人	13 人
	12 月 2 日	－	7 人	7 人
	2 月 7 日	－	7 人	7 人
合計		1 人	34 人	35 人

(ウ)主催イベント

イベント名	開催日	来館者数	内容
国際博物館の日協賛 こどもの日の集い 無料開放日	5 月 5 日 (金・祝)	1,817人	オリジナルバッジをつくろう/フラワーかざぐるま作り/謎解きスタンプラリー/新聞紙工作「なりきり家康ごっこ」など
県民の日協賛 しまはくへ行こう！ 無料開放日	8 月20日 (日)	874人	諏訪原城スタンプラリー/輪ゴムで動く船/ちょっと昔のおもしろ体験/オリジナルバッジをつくろう など
ふじのくに文化財オータムフェア協賛 しまはくオータムフェア 無料開放日	11月 3 日 (金・祝)	2,499人	プラ板で作るスイーツキーホルダー/オリジナルバッジをつくろう/機織り体験など

富士山の日協力 しまはくフェア!! 無料開放日	2月23日 (金・祝)	570人	レトロファッションスタンプラリー/くるくるレインボー/天皇誕生日特別企画「日本の象徴「天皇」とは？」など
	4回	5,760人	

(2) 学校との連携事業

(ア)校外学習の受入

市内外の小・中学校を中心に「昔のくらし」について解説を行った。

校外学習の受入内訳

区分	学校	校数	人数
市内	小学校	12校	528人
	中学・高等学校	5校	279人
	小　計	17校	807人
市外	小学校	3校	102人
	中学・高等学校	1校	15人
	特別支援学校	2校	20人
	小　計	6校	137人
	合　計	23校	944人

（イ）職場体験受入

市内中学校からの依頼により、2校計6人受入

(3) 博物館実習受入

8月22日(火)～8月26日(土)までの期間で4人受入、5日間実施。

〈実習の概要〉

本年度は、島田市博物館の飯茶碗コレクションから、小展示を立案・実施しました。作品調査、展示立案、キャプション作成、展示作業、プレス対応まで、博物館での学芸員の仕事を体系的に実習しました。併せて、小学生対象の夏休みイベントや文化財に係る業務についても参加しました。

(時間割)

8時30分迄　集合、館内巡回
8時30分～12時00分　実習
12時00分～13時00分　昼食、休憩
13時00分～16時30分　実習
16時30分～17時00分　実習まとめ、閉館作業等

（日程）

月日	午前	午後
8/22(火)	・オリエンテーション(自己紹介、本館分館川越遺跡案内) ・夏休み体験学習準備(小学生対象のイベント)	夏休み体験学習準備
8/23(水)	夏休み体験学習	夏休み体験学習
8/24(木)	限定御城印販売	課題説明・準備
8/25(金)	課題(作品選定・キャプション作成)	課題(作品選定・キャプション作成)
8/26(土)	課題(展示作業)	プレス対応

(4) 博物館ボランティア

登録者数　19人　年間延べ活動人数235人
ボランティア説明会（研修会1回　企画展レクチャー4回）
展示ガイド、川越遺跡清掃、イベント補助等で活動。

5 収蔵資料・図書

(1) 寄贈受納資料

受納資料一覧　（敬称略）

資料名	分野	寄贈者	寄贈年月日
点字タイプライター 1点	民俗	島田点訳奉仕会	令和5年 6月14日
拳銃・戦時中の写真 各1点（計2点）	歴史	個人	令和6年 3月21日

(2) 収蔵資料

資料の収集数　（令和6年3月現在）

資料分類	歴史	美術・工芸	民俗	考古	合計
点数 （前年比）	3,784点 （＋2）	2,883点 （＋0）	9,810点 （＋1）	2,861点 （箱）	19,338点

(3) 館外貸出実績

資料の特別利用　（集計期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日）

利用形態	閲覧・撮影	実物貸出	画像貸出
点数	3点	8点	11点

(3)　寄贈受納図書

【あ】

（愛知県）

安城市教育委員会

・年報　第 32 号　令和４年度

安城市歴史博物館

・特別展　安城請代一　徳川の支柱酒井氏－左衛門尉家と雅楽頭家－　他１冊

田原市博物館

・令和４年度企画展　海から広がる渥美半島展　他２冊

豊橋市美術博物館

・豊橋市美術博物館研究紀要 2023 年 22 号

豊橋市二川宿本陣資料館

・高師原・天白原演習場とその時代　他２冊

【か】

（神奈川県）

川崎市市民ミュージアム

・川崎市市民ミュージアム 紀要第35集　他１冊

鶴見大学博物館

・鶴見大学博物館学芸員課程 年報 第４号

(公財)馬事文化財団

・春季特別展　浮世絵美人と馬　他１冊

横浜市歴史博物館

・特別展「みんなでつなげる鉄道 150 年　－鉄道発祥の地よこはまと沿線の移り変わり－」前期図録　他２冊

【き】

（岐阜県）

岐阜市歴史博物館

・岐阜市歴史博物館研究紀要　2023 年 26　他１冊

岐阜関ケ原古戦場記念館

・令和４（2022）年度　岐阜関ケ原古戦場記念館　年報－第３号－

美濃加茂市市民協働部　文化振興課

・みのかも文化の森　年報　Vol.23　2022 年度

【く】

（群馬県）

群馬県立歴史博物館

・第108回企画展　れきはく生き物大集合　他１冊

【こ】

（高知県）

高知県立歴史民俗資料館

・高知県歴史民俗資料館年報　令和４年度　No.32

【さ】

（埼玉県）

入間市博物館

・入間市博物館紀要　第 15 号

【し】

（滋賀県）

滋賀県立大学

・滋賀県立大学学芸員課程報告書 第 26 号

（静岡県）

磐田市香りの博物館

・平成 30、令和１、2、3、4 年度　磐田市香りの博物館年報

上原美術館

・愉快な江戸仏　他１冊

掛川市二の丸美術館

・掛川市二の丸美術館　掛川市ステンドグラス美術館　年報　令和４年度

久能山東照宮博物館

・久能山東照宮博物館館報　第 27 号

静岡県博物館協会

・研究紀要　令和４年度　第 46 号

（公財）静岡県文化財団

・ふじのくに人口史

静岡県民俗学会

・静岡県民俗学会誌　第 34 号

静岡県富士山世界遺産センター

・富士を介して信を通じる　平川義浩絵巻書コレクションにみる富士山の姿　他２冊

静岡県立美術館

・令和４年度　静岡県立美術館年報

静岡県立大学グローバル地域センター

・清水港の歴史から見る日本とアジア　～地方史研究の成果と課題～

静岡市美術館

・NHK大河ドラマ 特別展 どうする家康　他３冊

静岡市立芹沢銈介美術館

・芹沢銈介の収集12　台湾先住民の工芸　他１冊

静岡市立登呂博物館

・令和４年度　特別展　静岡に眠る弥生時代の開拓者

静岡市歴史博物館

・開館記念企画展　徳川家康と駿府　他２冊

ディスカバリーパーク焼津 天文科学館

・ディスカバリーパーク焼津　天文科学館年報　令和３年度

沼津市明治史料館

・写真にみる沼津のあゆみ

沼津市歴史民俗資料館/沼津市明治史料館

・沼津市博物館紀要　47

浜松市博物館

・浜松市博物館報　第35号

（公財）平野美術館

・平野美術館作品選　浮世絵／いきもの編

富士山かぐや姫ミュージアム（富士市立博物館）

・第60回企画展 東海道にかける富士の橋

ふじのに地球環境史ミュージアム

・ふじのくに地球環境史ミュージアム年報 2021　他１冊

富士宮市

・富士宮の歴史　自然環境編

森町教育委員会

・森町文芸　三木の里　第二十七号

焼津小泉八雲記念館

・第32回　令和４年度　小泉八雲顕彰文芸作品コンクール入選作品集

（島根県）

島根県立石見美術館

・企画展　没後150年　山本芽谷と津和野藩の絵師たち

【ち】

（千葉県）

鎌ヶ谷市郷土資料館

・鎌ヶ谷市郷土資料館年報 第36号（令和４年度）

野田市郷土博物館

・令和５年度特別展　野田の剣術・剣道史

【と】

（東京都）

（一財）地域創造

・地域文化施設におけるアウトリーチ・ワークショップの成果や効果に関する調査研究　報告書

江戸東京博物館

・東京都江戸東京博物館紀要　第14号

（一社）全国美術館会議

・第２回　全国美術館会議社員総会報告書　他４冊

東京ステーションギャラリー

・東京ステーションギャラリー　2022-23活動報告／研究紀要第９号

（公財）日本博物館協会

・博物館研究 Vol.58 No.4　他14冊

（栃木県）

栃木県立博物館

・栃木県立博物館　研究紀要　－人文－　第40号

【な】

（長野県）

茅野市美術館

・小林紀晴展　縄文の庭

長野市立博物館

・長野市立博物館 紀要 第23号 （人文系） 他３冊

【に】

（新潟県）

十日町市博物館

・十日町市博物館　年報　第９号　他１冊

【ひ】

（広島県）

呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)

・呉市海事歴史科学館 研究紀要 第16号 他１冊

（兵庫県）

神戸市立博物館

・神戸市立博物館　館蔵品目録　考古・歴史の部　38　他１冊

【ふ】

（福岡県）

筑紫野市歴史博物館

・筑紫野市歴史博物館（愛称 ふるさと館ちくしの）年報22　（令和２年度）　他１冊

【み】

（三重県）

朝日町歴史博物館

・令和５年度企画展

型、カタ、かた…江戸のやきものづくり